

平成26年度

天理市政アンケート調査報告書



平成 26 年 11 月
天理市

目 次

アンケート調査の概要	1
(1)調査の目的	
(2)調査方法	
(3)回収結果	
(4)報告書の注意点	
(5)施策体系と質問項目の関係	
調査結果	4
1. 住みやすさ意識	4
2. 満足度・重要度一覧	5
3. 満足度	6
4. 重要度	7
5. 分野別にみる重点施策	8
6. 重点施策の分析	12
7. 施策指標値の分析 分野別にみる指標値	26
8. 環境意識について	28
9. 住宅用火災警報器の設置について	29
10. 市民参加活動	30
自由意見	31
巻末資料	37
1. 回答者の属性	
2. 市政アンケート調査票	

アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、本市のまちづくりを進めるにあたって、幅広く市民の意向やニーズを把握し、今後のまちづくりの方向性検討の基礎資料として活用することを目的とするものです。

(2) 調査方法

1. 調査対象

平成26年7月1日現在で天理市内に在住する20歳以上の人3,000人
(住民基本台帳および外国人登録データから無作為抽出)

2. 実施方法

郵送による調査票の配布・回収

3. 調査期間

平成26年8月1日(金)～平成26年8月15日(金)

(3) 回収結果

対象者	有効回答数	回収率
3,000 人	1,019 人	34.0%

(4) 報告書の注意点

- ・百分率(%)は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- ・一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。
- ・二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

(5) 施策体系と質問項目の関係

本調査の満足度、重要度の項目は、「天理市第5次総合計画（平成 22～31 年度）」の「施策」を基本としており、施策ごとに重要度と満足度を質問しています。

一つの質問が複数の施策に関係しているものや、1つの施策に複数の質問がある場合があります。質問項目は、市政を行ううえで、より市民のみなさんの意見を反映しなければならない施策に限定して選んでいます。

《施策と質問項目の対応表》

分野	節（政策）	施 策	満足度(問2) 重要度(問3)	施策指標
<u>教育・文化</u>	1. 心豊かでたくましい児童・青少年の育成	1. 就学前教育の充実	1	—
		2. 義務教育の充実	2	問4-1
		3. 特別支援教育の充実	3	
		4. 青少年の健全育成	4	問2-4
	2. 誰もが尊重される地域社会の実現	1. 人権教育の推進	5	問4-2
		2. 男女共同参画社会の推進	6	—
	3. 市民が主体的に参画する生涯学習社会の形成	1. 生涯学習の充実	7	問7
		2. スポーツ・レクリエーションの振興	8	問8
	4. 市民が環境保全の意識を高められるような環境教育の推進	1. 環境教育の推進	9	—
	5. 市民が主役となり次世代に伝える文化活動の振興	1. 市民文化活動の振興	10	問9
		2. 文化財の保護と活用	11	問2-11
<u>健康・福祉</u>	1. 健康でいきいき暮らせる環境づくり	1. 健康づくり環境の整備	12	問15(5)
		2. 保健活動・疾病予防の推進		
		3. 地域医療体制の充実	13	問4-3 問10
	2. 高齢者がいきいき暮らせる環境づくり	1. 高齢者支援体制の充実	14	問4-4
		2. 高齢者の生きがい対策の推進		
		3. 介護予防の推進	15	
		4. 介護保険サービスの充実		
	3. 障害者がいきいき暮らせる環境づくり	1. 障害者支援体制の充実	16	—
		2. 障害者の社会参加の促進		—
	4. 子どもを安心して育てられる環境づくり	1. 家庭における子育ての支援	17	問4-5
		2. 保育サービスの充実	18	
	5. 自立を支援する地域福祉の充実	1. 地域福祉活動の推進	19	—
		2. 自立を支える社会保障の推進	20	—

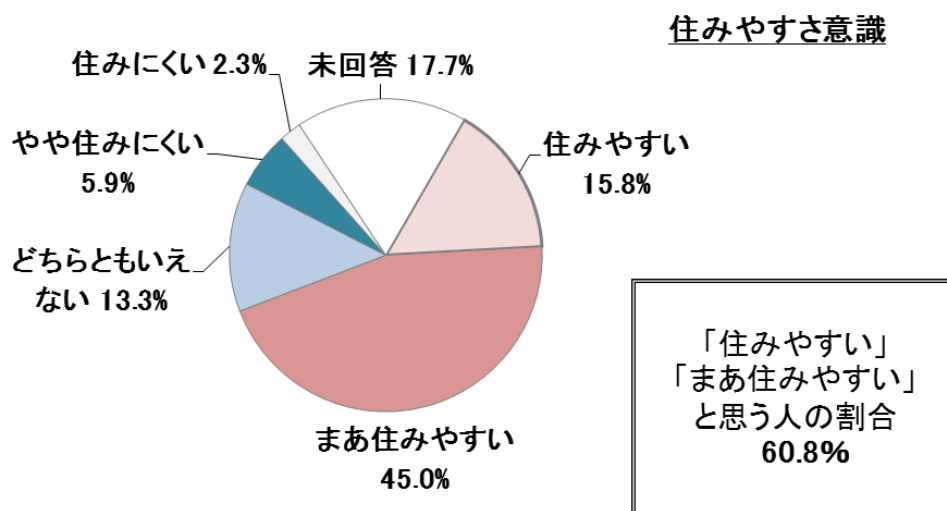
分野	節（政策）	施 策	満足度(問2) 重要度(問3)	施策指標
<u>産業・観光交流</u> 3. にぎわいと活力のある まち	1. にぎわいと活力を創る産業の 振興	1. 活力ある工業の振興	21	—
		2. 魅力ある商業・サービス業の振興	22	—
		3. 農林業の振興	23	—
	2. 豊かな地域資源を活用する観 光交流の推進	1. 魅力ある観光の振興	24	—
		2. 国際交流の推進	25	—
<u>環境</u> 4. 環境を大切にしてい くまち	1. 環境保全と環境への負荷抑制	1. ごみの減量化とリサイクルの推進	26	—
		2. 廃棄物の適正な処理と再資源化		—
		3. 環境への負荷抑制	27	問3-4
		4. 環境保全活動の推進	28	問3-6
	2. 豊かな自然環境の実現	1. 緑豊かな憩いの場の整備	29	—
		2. 河川環境の整備	30	—
<u>都市基盤</u> 5. 安全で快適なまち	1. 安全・安心な体制づくりの推 進	1. 地域防災体制の確立	31	問11
		2. 災害に強いまちづくりの推進		問12
		3. 消防・救急対策の充実	32	問6
	2. 安全な生活環境の整備	1. 交通安全対策の推進	33	問4-6
		2. 地域防犯対策の推進	34	問4-7
		3. 安全で豊かな消費生活の充実	35	問4-8
	3. 適正な土地利用の推進	1. 計画的な土地利用の推進	36	—
		2. 市街地整備の推進	37	—
	4. 快適な生活環境の整備	1. すべての人に配慮したまちづくりの推進	38	問4-4
		2. 都市景観と歴史的環境の保全	39	問4-9
		3. 良好なすまいの整備	40	—
		4. 上水道の整備	41	—
		5. 下水道の整備	42	—
		6. 総合的な道路・交通体系の整備	43	問3-13
<u>市民参画・行財政</u> 6. みんなでつくる開か れたまち	1. 情報の共有化と市民参画の推 進	1. 適正な情報公開と情報発信	44	問4-10 問4-11
		2. 市民等との協働の推進	45	問4-12 問5
		3. 地域情報化の推進	46	問13
		4. 地域を支える組織・人材の育成	47	問4-12 問14
	2. 効率的な行政経営の推進	1. 財政健全化の推進	48	問4-13
		2. 行政経営の推進		
		3. 職員の人材育成	49	問4-14
		4. 組織・機構改革の推進		
		5. 広域行政の推進	—	—

調査結果

1. 住みやすさ意識 *****

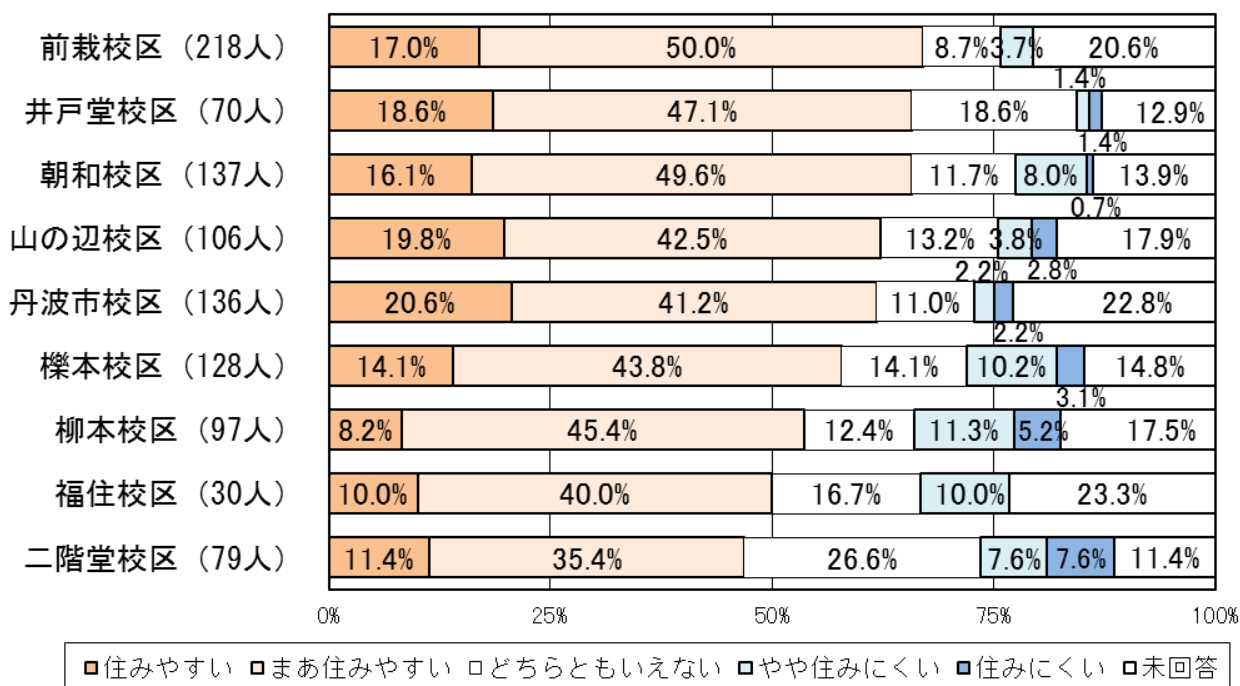
問1 天理市の住みやすさについてどう思われますか？

「住みやすい」「まあ住みやすい」と回答した人を合わせると、60.8%の人が天理市を住みやすいと感じています。前回の59.9%より増加しています。



地域別にみると、「住みやすい」「まあ住みやすい」と答えた人の割合が多い地域は、前栽校区（67.0%）、次に井戸堂校区（65.7%）の順で、最も低い二階堂校区（46.8%）と比べると20.2%高くなっています。また、「住みにくい」「まあ住みにくい」と答えた人が多かった地域は、柳本校区（16.5%）、次に二階堂校区（15.2%）でした。

※（ ）内は回答者数



2. 満足度・重要度一覧

◇満足度・重要度一覧表◇

	施 策（質問項目）	満足率 (A)	不満率 (B)	満足度スコア		重 要 度	
				(A) - (B)	順位		順位
1	幼児教育の充実	29.3%	12.8%	16.6%	8	71.1%	8
2	小中学校の教育環境の充実	27.0%	19.9%	7.1%	16	74.0%	2
3	特別支援教育体制の充実	16.7%	12.7%	4.0%	21	56.9%	27
4	青少年の健全育成の推進	17.8%	14.0%	3.7%	22	59.4%	22
5	人権の尊重・人権教育の推進	30.7%	9.8%	20.9%	6	50.2%	36
6	男女共同参画の推進	21.1%	10.1%	11.0%	13	38.6%	46
7	教室・講座など多様な学習機会の提供	31.4%	16.8%	14.6%	10	43.0%	42
8	スポーツをする機会や場所の提供	29.1%	23.6%	5.6%	19	48.6%	37
9	学校や地域での環境教育の推進	23.5%	15.0%	8.4%	15	55.6%	29
10	芸術文化に親しむ催しや活動の推進	28.1%	13.7%	14.3%	11	41.2%	43
11	歴史的な文化遺産の保存と活用	36.1%	11.2%	24.9%	5	51.1%	35
12	各種健診や相談など健康づくりの推進	53.4%	14.7%	38.7%	3	71.5%	5
13	地域医療体制の整備	33.2%	29.4%	3.7%	22	76.9%	1
14	高齢者の生活および自立の支援	21.2%	26.3%	-5.1%	36	71.4%	6
15	介護予防・介護保険サービスの充実	19.6%	23.1%	-3.4%	33	70.2%	9
16	障害者への支援	17.0%	16.0%	1.0%	26	61.0%	17
17	家庭における子育ての支援	16.7%	21.5%	-4.8%	35	60.7%	19
18	保育サービスの充実	19.4%	22.0%	-2.6%	32	61.9%	13
19	地域福祉活動の支援	17.0%	16.4%	0.6%	27	54.1%	32
20	社会保障制度の充実	16.2%	25.2%	-9.0%	37	65.1%	11
21	企業誘致の促進や工業の振興	5.2%	39.6%	-34.4%	48	53.7%	33
22	商店街の活性化など商業の振興	6.5%	52.1%	-45.6%	49	61.9%	13
23	農業・林業の振興	5.8%	27.4%	-21.6%	46	44.5%	40
24	魅力ある観光の振興	8.7%	38.5%	-29.7%	47	52.1%	34
25	国際交流活動の支援	10.0%	19.5%	-9.5%	38	33.8%	49
26	ごみの処理、減量・再資源化の対策	41.1%	22.4%	18.7%	7	71.1%	7
27	公害などの環境汚染の防止対策	22.8%	16.2%	6.6%	17	65.9%	10
28	地球温暖化対策など環境保全の推進	14.5%	16.3%	-1.8%	30	59.7%	20
29	公園・緑地など憩いの場の整備	22.6%	36.6%	-14.0%	41	60.8%	18
30	河川改修の推進と河川環境の保全	16.9%	27.6%	-10.7%	39	58.6%	24
31	災害への備え・防災体制の強化	21.6%	21.2%	0.4%	28	71.9%	4
32	消防・救急体制の充実	45.3%	13.3%	32.0%	4	72.0%	3
33	交通安全対策の推進	29.1%	17.2%	12.0%	12	61.7%	15
34	地域安全パトロールなどの防犯対策	28.9%	19.9%	8.9%	14	63.5%	12
35	消費者被害の防止・相談体制の充実	12.2%	14.1%	-2.0%	31	46.0%	39
36	適正な土地利用の推進	6.9%	25.3%	-18.4%	45	43.6%	41
37	土地区画整理など市街地の整備	9.7%	24.6%	-14.9%	42	40.6%	44
38	まちのバリアフリー化の推進	12.4%	28.9%	-16.6%	44	54.4%	31
39	天理らしい景観と歴史的風土の保存	29.5%	14.5%	15.0%	9	48.4%	38
40	良好な住環境の整備	21.8%	19.9%	1.9%	24	55.6%	29
41	上水道の整備	53.7%	7.2%	46.5%	1	58.5%	25
42	下水道の整備	52.4%	9.0%	43.4%	2	59.5%	21
43	道路網の整備	27.2%	31.6%	-4.4%	34	61.6%	16
44	市民への情報提供の充実	26.3%	21.5%	4.8%	20	57.7%	26
45	市民の市政参加など協働でのまちづくり	15.9%	14.1%	1.8%	25	39.9%	45
46	ネットワークを活用した行政サービスの充実	13.0%	14.2%	-1.3%	29	37.6%	48
47	ボランティア活動・地域活動の支援	17.5%	11.4%	6.1%	18	38.0%	47
48	財政の健全化・行政改革の推進	12.1%	25.2%	-13.2%	40	56.7%	28
49	職員の人材育成と組織改革	12.9%	28.6%	-15.7%	43	59.1%	23

3. 満足度

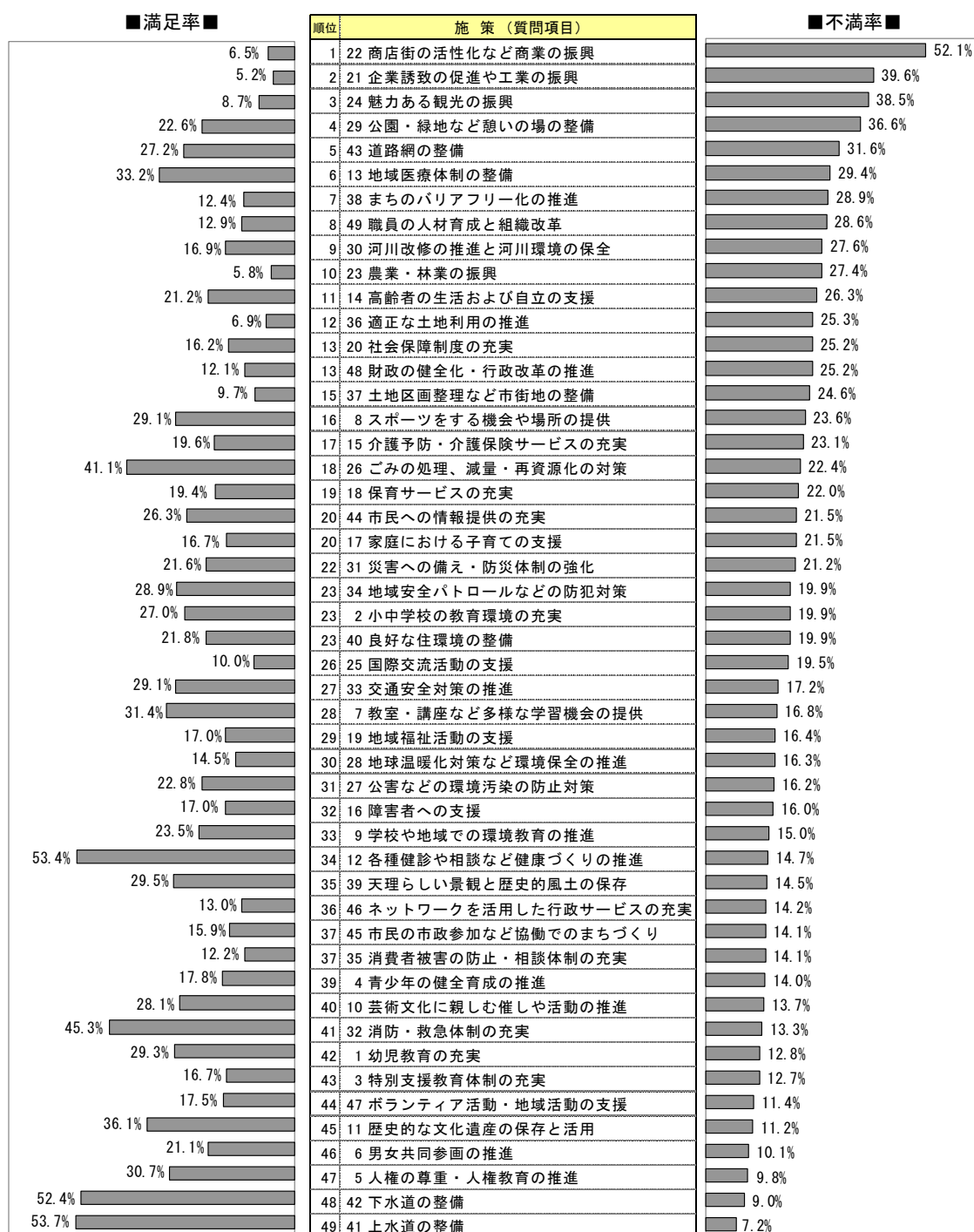
* * * * *

問2 次の天理市の取り組みについて、どの程度満足していますか？

市が取り組んでいるそれぞれの施策に対して、市民の満足度を調査しました。満足率は回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です。

不満率が高かったのは「商店街の活性化など商業の振興」「企業誘致の促進や工業の振興」「魅力ある観光の振興」の順で、商工業の施策への不満を感じています。

満足率は、「健康づくりの推進」が3位から2位になりましたが、上位6施策は前回と同じ項目となっています。「上水道の整備」「健康づくりの推進」「下水道の整備」については、5割以上の人が満足と感じています。



4. 重要度 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

問2 次の市の取組について、今後のまちづくりに重要な取り組みだと思いますか。

市が取り組んでいる施策が、これから先のまちづくりに重要であるかをお聞きしました。

重要度は、「重要」と答えた人の全回答者数に対する割合で、何%の人がその施策について今後重要であると答えているかを示しています。

最も多かったのは「地域医療体制の整備」(76.9%)、続いて「小中学校の教育環境の充実」(74.0%)、「消防・救急体制の充実」(72.0%)となり、昨年に引き続き医療機関の整備が重要と考えられます。また、教育や環境問題に関する意識が高くなってきています。

《重要度の高い20施策》

順位	施策（質問項目）	人数	重要度	
1	13 地域医療体制の整備	784	76.9%	76.9%
2	2 小中学校の教育環境の充実	754	74.0%	74.0%
3	32 消防・救急体制の充実	734	72.0%	72.0%
4	31 災害への備え・防災体制の強化	733	71.9%	71.9%
5	12 各種健診や相談など健康づくりの推進	729	71.5%	71.5%
6	14 高齢者の生活および自立の支援	728	71.4%	71.4%
7	26 ごみの処理、減量・再資源化の対策	725	71.1%	71.1%
8	1 幼児教育の充実	724	71.1%	71.1%
9	15 介護予防・介護保険サービスの充実	715	70.2%	70.2%
10	27 公害などの環境汚染の防止対策	672	65.9%	65.9%
11	20 社会保障制度の充実	663	65.1%	65.1%
12	34 地域安全パトロールなどの防犯対策	647	63.5%	63.5%
13	18 保育サービスの充実	631	61.9%	61.9%
14	22 商店街の活性化など商業の振興	631	61.9%	61.9%
15	33 交通安全対策の推進	629	61.7%	61.7%
16	43 道路網の整備	628	61.6%	61.6%
17	16 障害者への支援	622	61.0%	61.0%
18	29 公園・緑地など憩いの場の整備	620	60.8%	60.8%
19	17 家庭における子育ての支援	619	60.7%	60.7%
20	29 公園・緑地など憩いの場の整備	766	60.4%	60.4%
回答者数		1,019 人		

次のページは、市の施策についての満足度を表す「満足率」「不満率」「満足度スコア」と「重要度」の一覧表です。

満足率は「満足している」「まあ満足している」と答えた人の割合、「やや不満」「不満である」と答えた人の割合で、満足率から不満率を差し引いたものが満足度スコアです。重要度は「重要」と答えた人の割合です。

5. 分野別にみる重点施策

問2の調査結果をもとに、満足度と重要度から市が取り組んでいる6分野49施策について、今後、重点的に取り組むべき施策を分析しました。満足度については、満足度スコアを用いています。

《満足度スコア》

満足率(「満足」「まあ満足」と答えた人の割合)－不満率(「やや不満」「不満」と答えた人の割合)

満足度スコアがプラスの場合は、満足と感じている人が不満と感じている人より多いことがわかります。

《重要度》

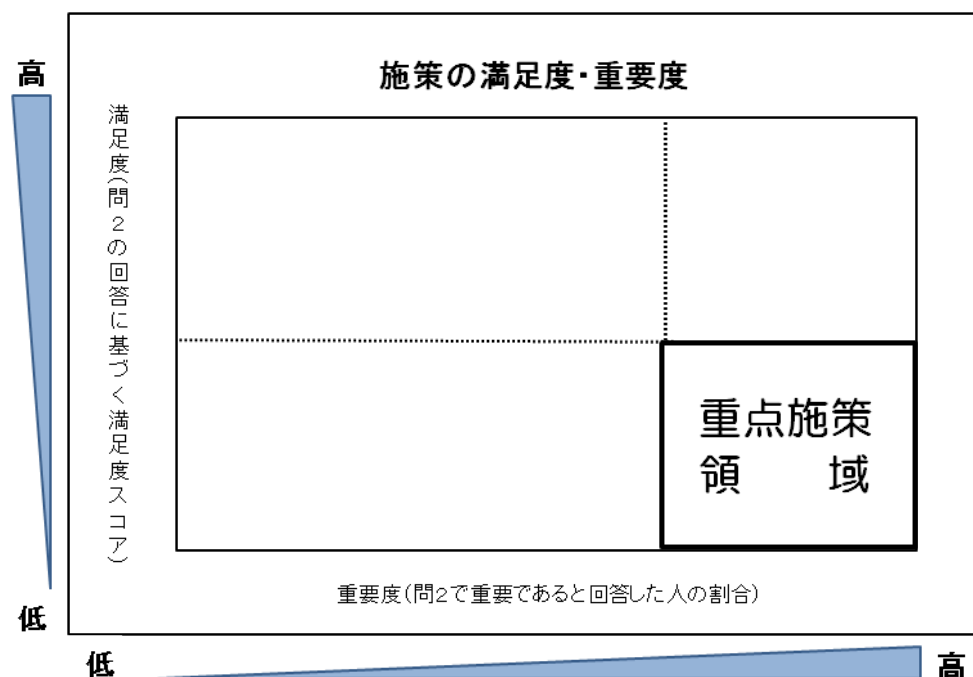
「重要」と回答した人の数 ÷ 有効回答者数

これは何%の人が当該施策に対して重要であると答えているかを表しています。例えば、重要度が25%の場合、有効回答者の4人に1人がその施策について重要だと思っていることがわかります。

《施策の分布図》

満足度スコアを縦軸に、重要度を横軸にとり、各項目の数値を点で示しています。グラフ中平均値を基準として、重要度が全体平均より高く、満足度が全体平均より低い領域(太線囲み部分)にある施策は、市民がまちづくりにとって重要だと感じているにもかかわらず、満足していない傾向にあり、今後、優先的に取り組むべき『重点施策』としました。

施策体系と質問項目(全49)の関係については、「施策と質問項目の対応表」(P2～3)を参照ください。



《分野別にみる重点施策》

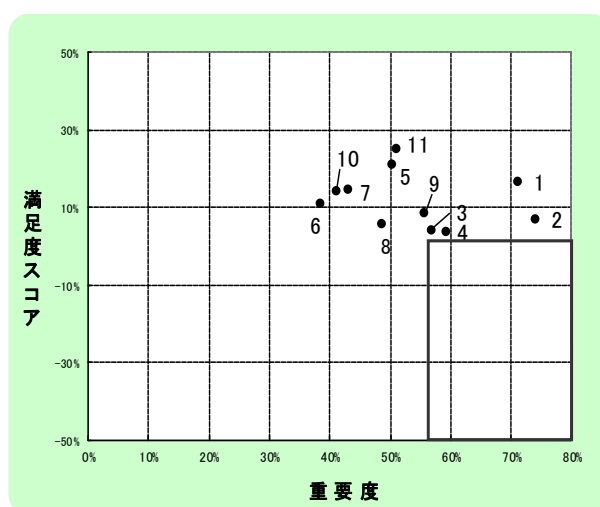
6分野別に「重点施策」について分析しました。基準になる平均値より満足度スコアが低く、重要度が高い領域にある施策が「重点施策」となります。

【平均値】 満足度（満足度スコア）：1.9 % 重要度：56.6 %

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

本章においては、全施策の満足度が平均値より高くなったため、重要施策となるものはありませんでした。

施 策	満足度 スコア	重要度
1 幼児教育の充実	16.6%	71.1%
2 小中学校の教育環境の充実	7.1%	74.0%
3 特別支援教育体制の充実	4.0%	56.9%
4 青少年の健全育成の推進	3.7%	59.4%
5 人権の尊重・人権教育の推進	20.9%	50.2%
6 男女共同参画の推進	11.0%	38.6%
7 教室・講座など多様な学習機会の提供	14.6%	43.0%
8 スポーツをする機会や場所の提供	5.6%	48.6%
9 学校や地域での環境教育の推進	8.4%	55.6%
10 芸術文化に親しむ催しや活動の推進	14.3%	41.2%
11 歴史的な文化遺産の保存と活用	24.9%	51.1%

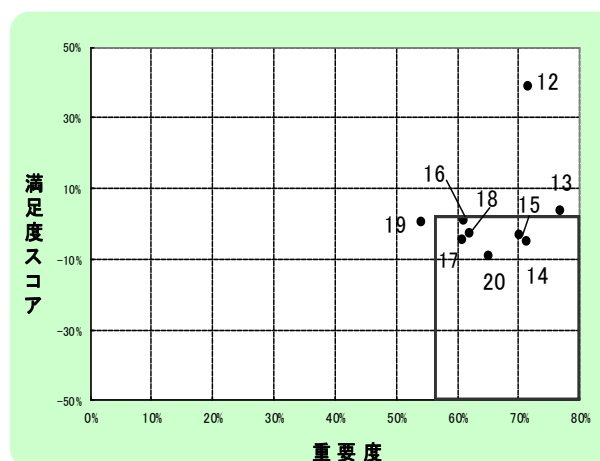


2) 生涯いきいき暮らせるまち

本章では、「高齢者の生活および自立の支援」「介護予防・介護保険サービスの充実」「障害者への支援」「家庭における子育ての支援」「保育サービスの充実」「社会保障制度の充実」の6施策が重点施策となっています。

高齢者の支援、介護の充実については、特に重要だと考えられます。

施 策	満足度 スコア	重要度
12 各種健診や相談など健康づくりの推進	38.7%	71.5%
13 地域医療体制の整備	3.7%	76.9%
14 高齢者の生活および自立の支援	-5.1%	71.4%
15 介護予防・介護保険サービスの充実	-3.4%	70.2%
16 障害者への支援	1.0%	61.0%
17 家庭における子育ての支援	-4.8%	60.7%
18 保育サービスの充実	-2.6%	61.9%
19 地域福祉活動の支援	0.6%	54.1%
20 社会保障制度の充実	-9.0%	65.1%

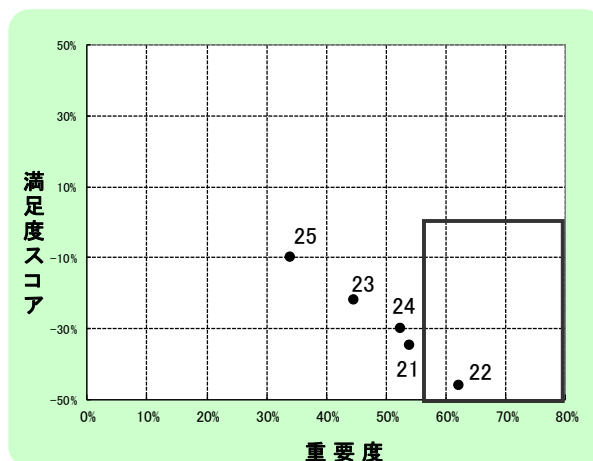


3) にぎわいと活力のあるまち

本章では、全施策の満足度が平均値より低くなっています。特に重要度が高く満足度が低いのは「商店街の活性化など商業の振興」です。

全体的に昨年度よりも満足度が低下し、重要度が高まっています。

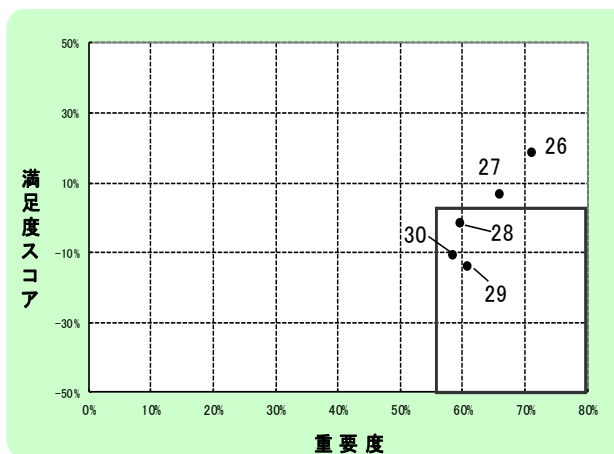
施 策	満足度 スコア	重要度
21 企業誘致の促進や工業の振興	-34.4%	53.7%
22 商店街の活性化など商業の振興	-45.6%	61.9%
23 農業・林業の振興	-21.6%	44.5%
24 魅力ある観光の振興	-29.7%	52.1%
25 国際交流活動の支援	-9.5%	33.8%



4) 環境を大切にしていこうまち

本章については、全施策の重要度が平均より高くなっています。その中で満足度が低かった「地球温暖化対策など環境保全の推進」「公園・緑地など憩いの場の整備」「河川改修の推進と河川環境の保全」が重要施策となります。

施 策	満足度 スコア	重要度
26 ごみの処理、減量・再資源化の対策	18.7%	71.1%
27 公害などの環境汚染の防止対策	6.6%	65.9%
28 地球温暖化対策など環境保全の推進	-1.8%	59.7%
29 公園・緑地など憩いの場の整備	-14.0%	60.8%
30 河川改修の推進と河川環境の保全	-10.7%	58.6%

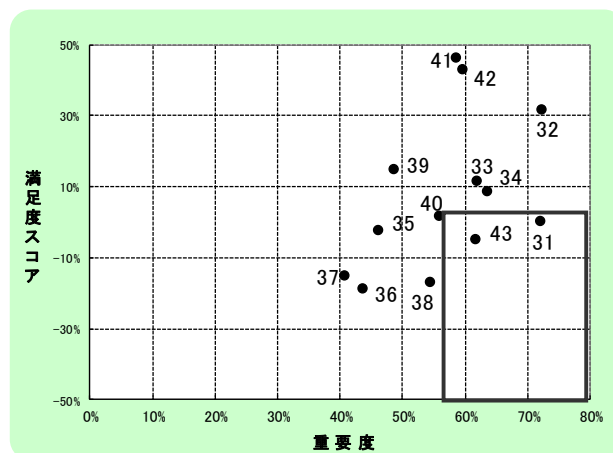


5) 安全で快適なまち

本章では、「災害への備え・防災体制の強化」「道路網の整備」の2施策が重点施策となりました。

「上・下水道の整備」については満足度は非常に高かったのですが、市街地の整備や土地利用の推進、バリアフリー化については不満に感じている人が多い状況となっています。

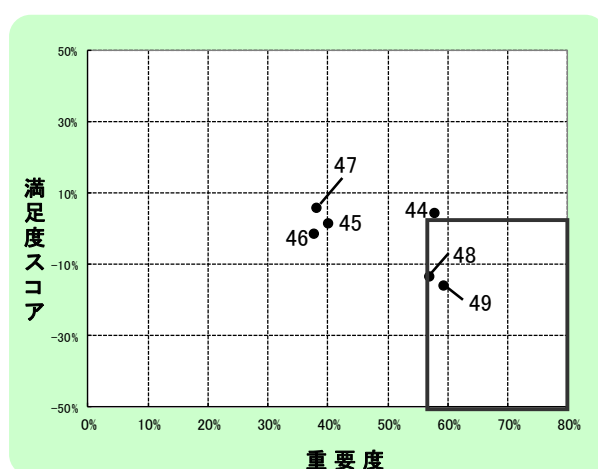
施 策	満足度 スコア	重要度
31 災害への備え・防災体制の強化	0.4%	71.9%
32 消防・救急体制の充実	32.0%	72.0%
33 交通安全対策の推進	12.0%	61.7%
34 地域安全パトロールなどの防犯対策	8.9%	63.5%
35 消費者被害の防止・相談体制の充実	-2.0%	46.0%
36 適正な土地利用の推進	-18.4%	43.6%
37 土地区画整理など市街地の整備	-14.9%	40.6%
38 まちのバリアフリー化の推進	-16.6%	54.4%
39 天理らしい景観と歴史的風土の保存	15.0%	48.4%
40 良好な住環境の整備	1.9%	55.6%
41 上水道の整備	46.5%	58.5%
42 下水道の整備	43.4%	59.5%
43 道路網の整備	-4.4%	61.6%



6) みんなでつくる開かれたまち

本章では、「財政の健全化・行政改革の推進」「職員の人材育成と組織改革」の2施策が重点施策となりました。

施 策	満足度 スコア	重要度
44 市民への情報提供の充実	4.8%	57.7%
45 市民の市政参加など協働でのまちづくり	1.8%	39.9%
46 ネットワークを活用した行政サービスの充実	-1.3%	37.6%
47 ボランティア活動・地域活動の支援	6.1%	38.0%
48 財政の健全化・行政改革の推進	-13.2%	56.7%
49 職員の人材育成と組織改革	-15.7%	59.1%



6. 重点施策の分析 *****

ここでは、「5. 分野別にみる重点施策」で、満足度が平均値より低く、重要度が平均値より高い「重点施策」となった14施策について、属性に着目した分析を行いました。

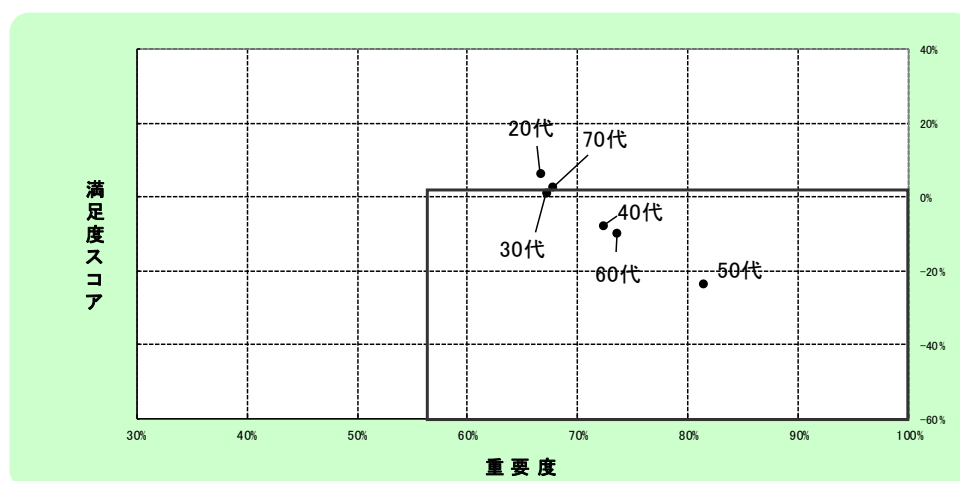
属性については「年齢別」「居住地域別」を対象として分析しています。

1. 【施策14】高齢者の生活および自立の支援

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
高齢者の生活および自立の支援	- 5.1%	36位	71.4%	6位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

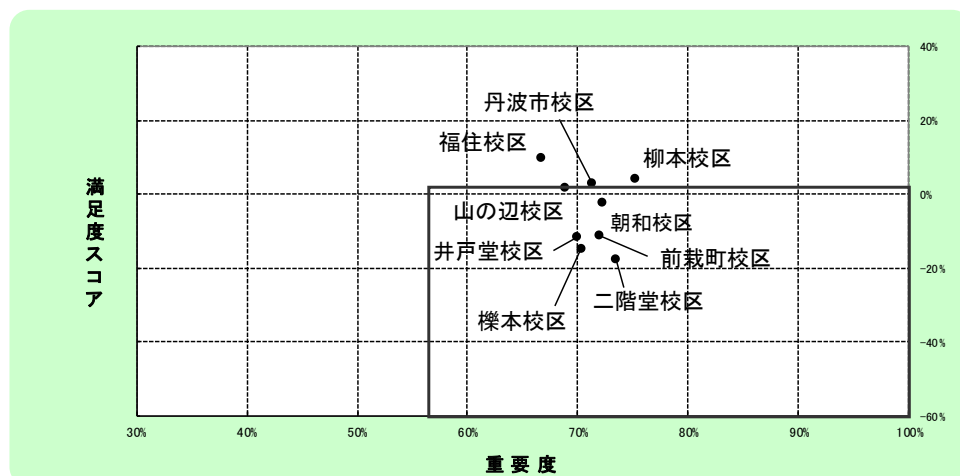
(1) 年齢別

主に40代から60代が重点施策の領域内となっており、50代は最も重要度が高く、且つ最も満足度が低い年代となっています。また、全ての年齢層において重要度は平均値より高くなっています。



(2) 居住地域別

9地域のうち6地域が重点施策の領域内となっています。満足度については、「前裁町校区」「井戸堂校区」「二階堂校区」「櫛本校区」が他の校区よりも低くなっています。また、全ての地域において重要度は平均値より高くなっています。

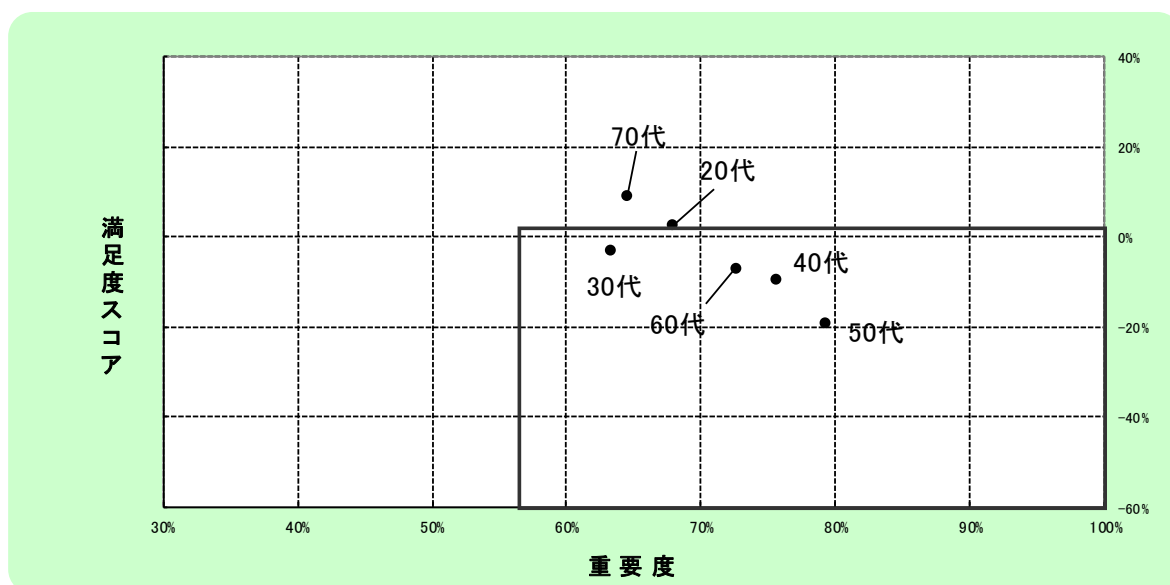


2.【施策15】介護予防・介護保険サービスの充実

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
介護予防・介護保険サービスの充実	- 3.4%	33位	70.2%	9位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

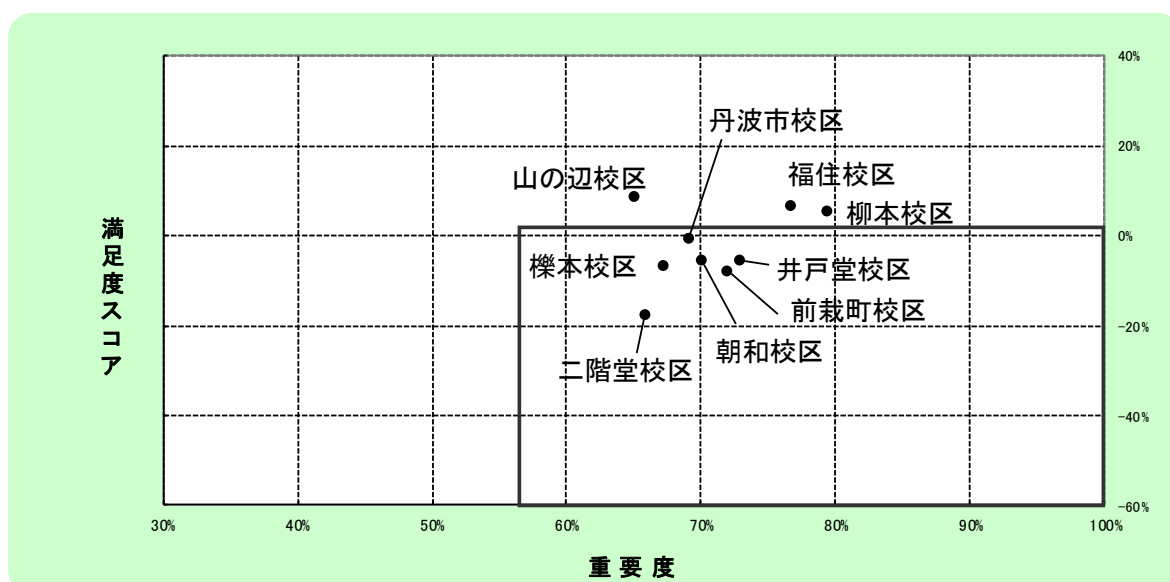
(1) 年齢別

30代から60代が重点施策の領域内となっており、50代は最も重要度が高く、且つ最も満足度が低い状況となっています。また、どの年齢層においても重要度は平均値より高くなっています。



(2) 居住地域別

全ての地域で重要度が平均値を上回っており、9地域のうち6地域が重点施策の領域内となっています。満足度については、「山の辺校区」が最も高く、最も低い「二階堂校区」とは26.2ポイントの開きがあります。

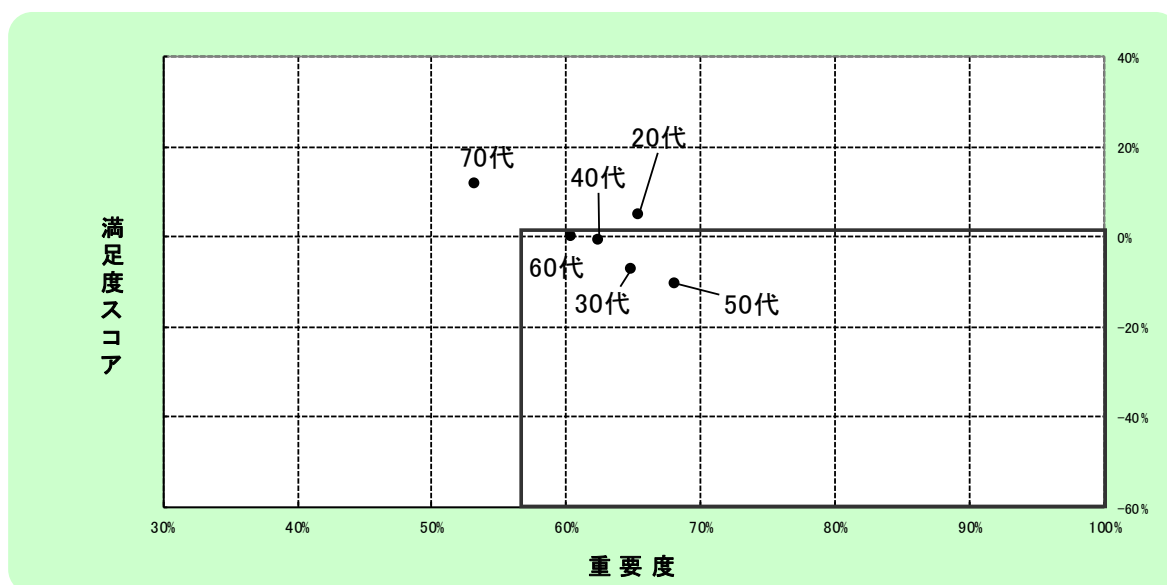


3.【施策16】 障害者への支援

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
障害者への支援	1.0%	26位	61.0%	17位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

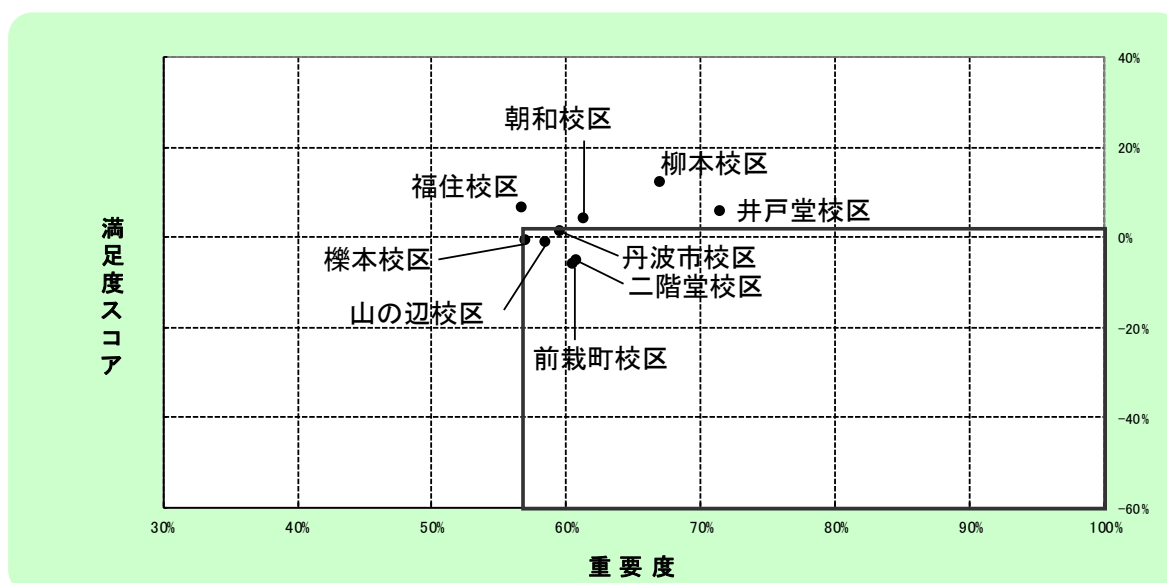
(1) 年齢別

30代から60代が重点施策の領域内となっており、50代は最も重要度が高く、且つ最も満足度が低い年代となっています。



(2) 居住地域別

全ての地域で重要度が平均値を上回っています。9地域のうち5地域が重点施策の領域内となっています。

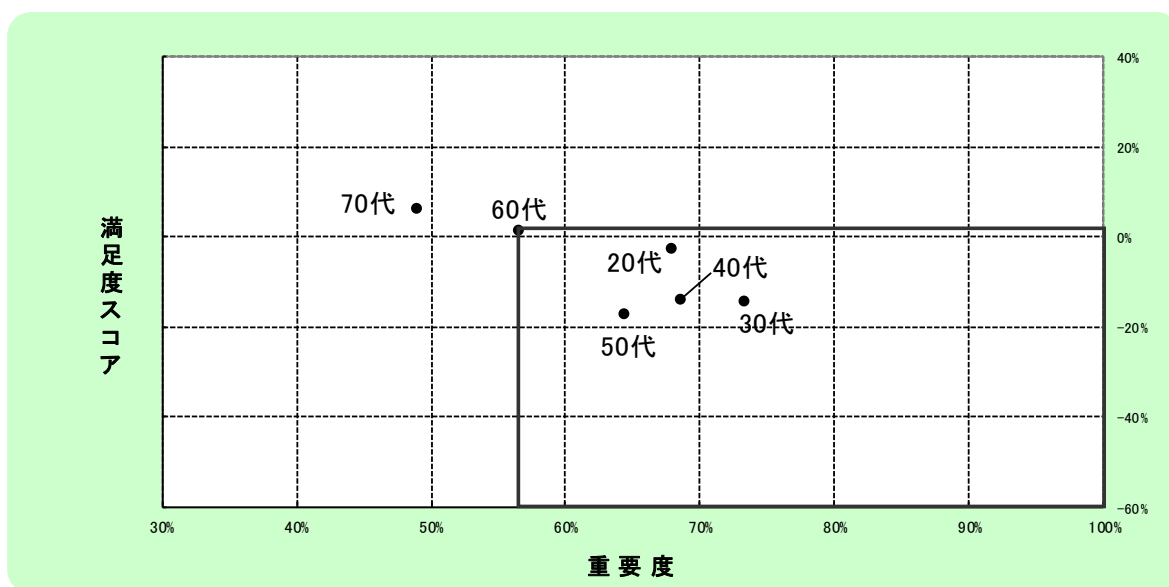


4.【施策17】家庭における子育ての支援

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
家庭における子育ての支援	- 4.8%	35位	60.7%	19位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

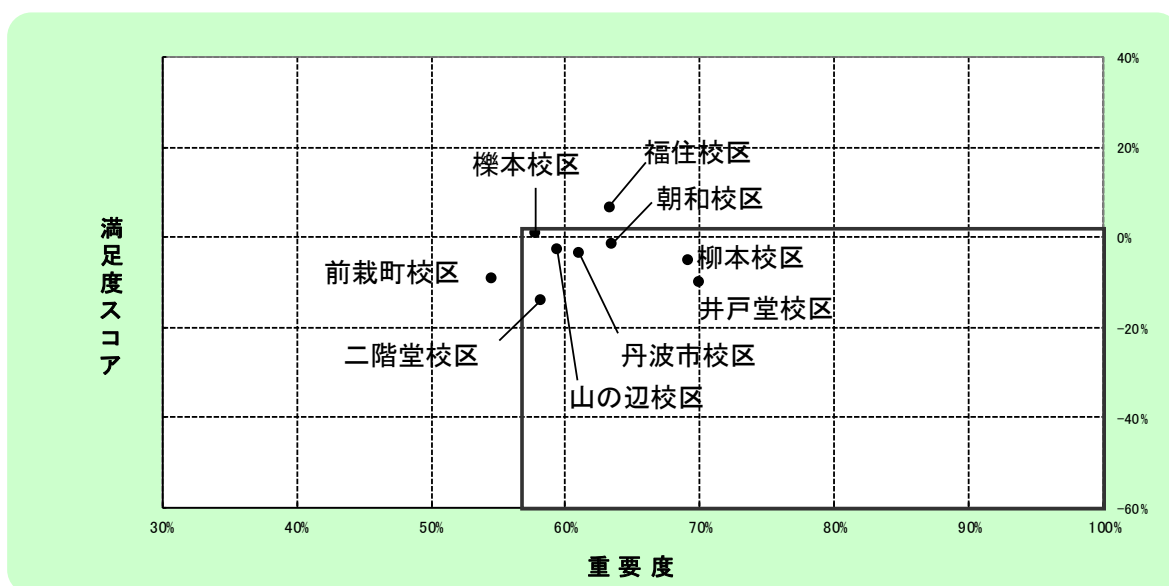
(1) 年齢別

20代から60代が重点施策の領域内となっており、30代の重要度が最も高く、30代以上では年齢が上がるにつれて重要度が低下していきます。



(2) 居住地域別

「福住校区」「前栽町校区」以外は重点施策の領域内となっています。地域による差は比較的小さい状況です。

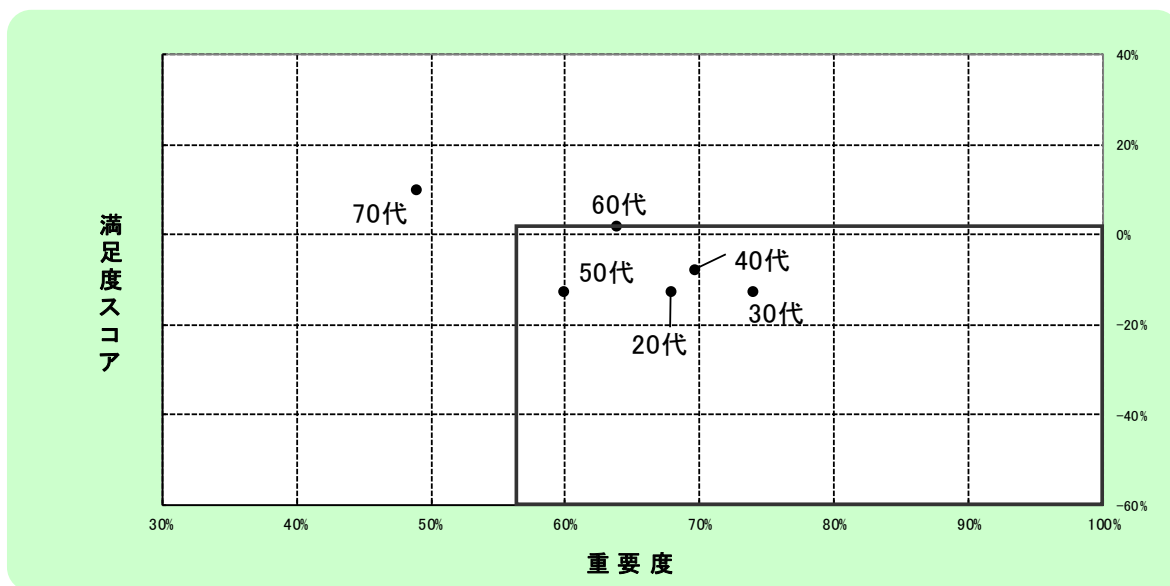


5.【施策18】保育サービスの充実

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
保育サービスの充実	- 2.6%	32位	61.9%	13位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

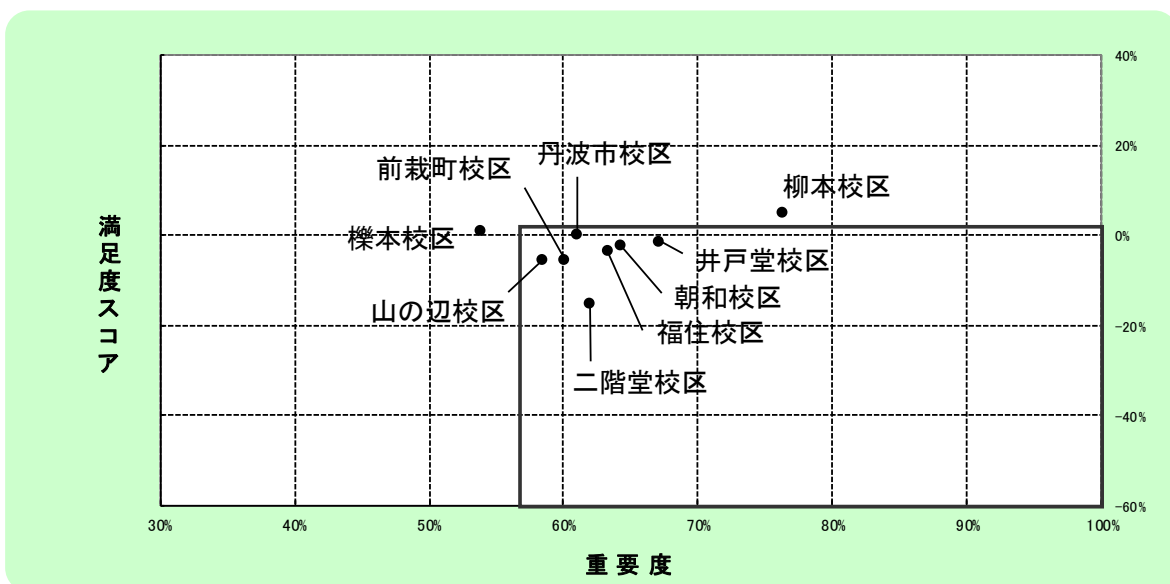
(1) 年齢別

20代から50代が重点施策の領域内となっております。特に、20代から40代の重要度が高くなっています。



(2) 居住地域別

「柳本校区」「櫛本校区」以外は重点施策の領域内となっています。重要度は「柳本校区」が高く、満足度は「二階堂校区」が低くなっていますが、その他は地域による差が少なく、平均に近い状況です。

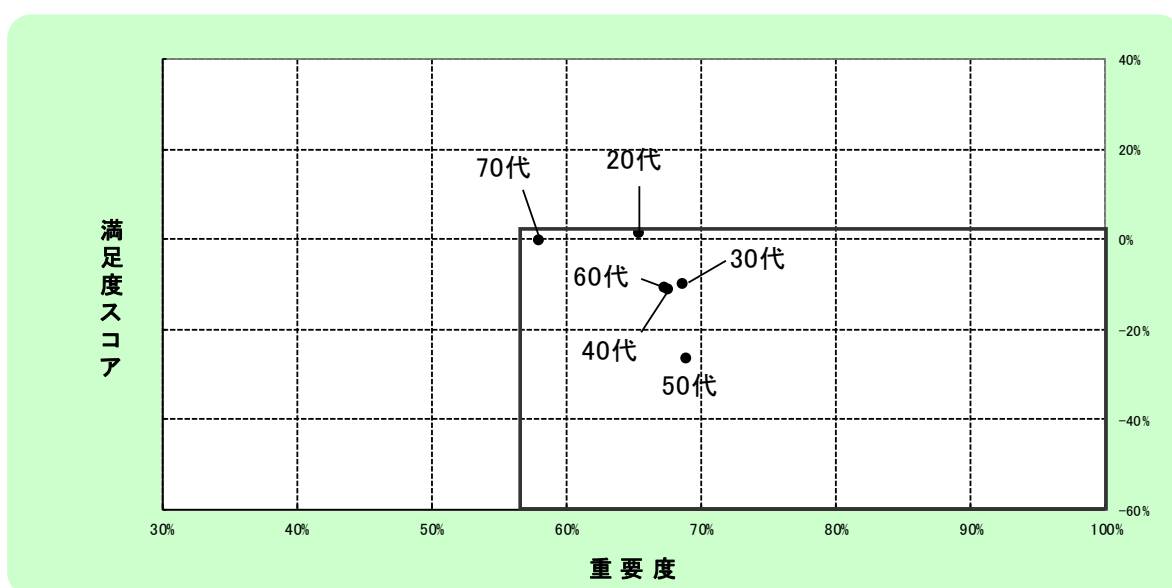


6.【施策20】社会保障制度の充実

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
社会保障制度の充実	- 9.0%	37位	65.1%	11位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

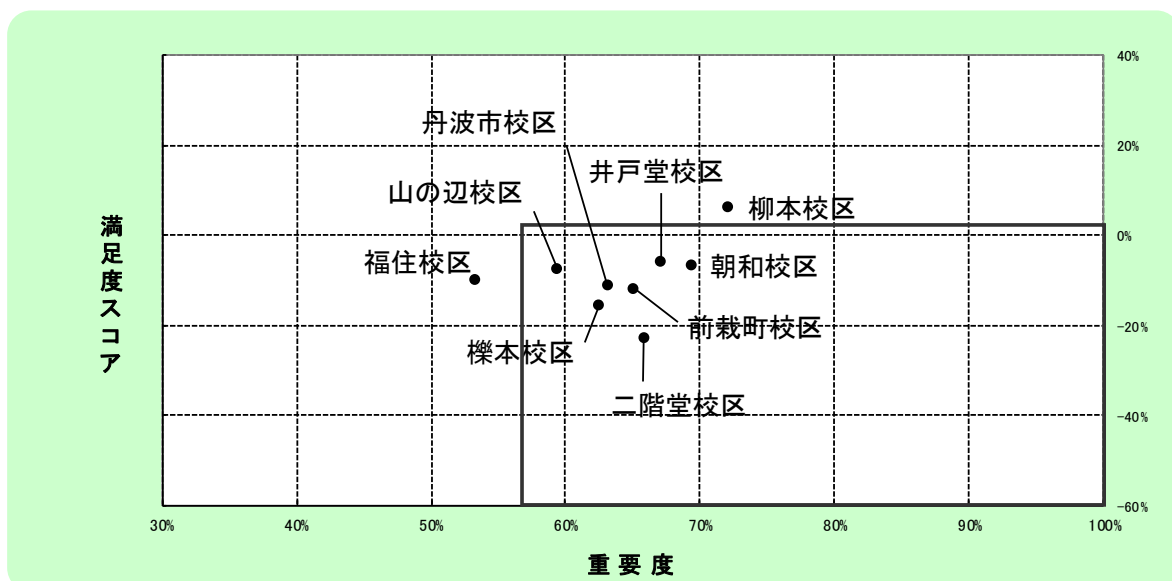
(1) 年齢別

どの年齢層も重点施策の領域内となっております。特に50代の満足度が低くなっています。20代、70代の満足度はほぼ平均値となっております。



(2) 居住地域別

「柳本校区」「福住校区」以外は重点施策の領域内となっております。満足度については、「柳本校区」が最も高く、最も低い「二階堂校区」とは29.0ポイントの開きがあります。

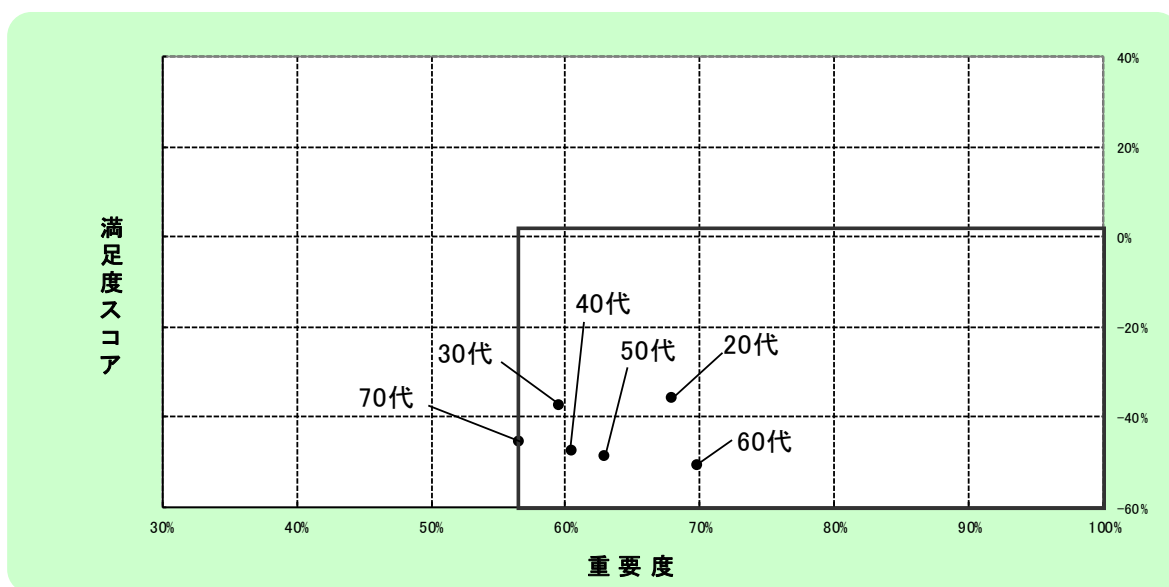


7.【施策22】商店街の活性化など商業の振興

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
商店街の活性化など商業の振興	- 45.6%	49位	61.9%	13位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

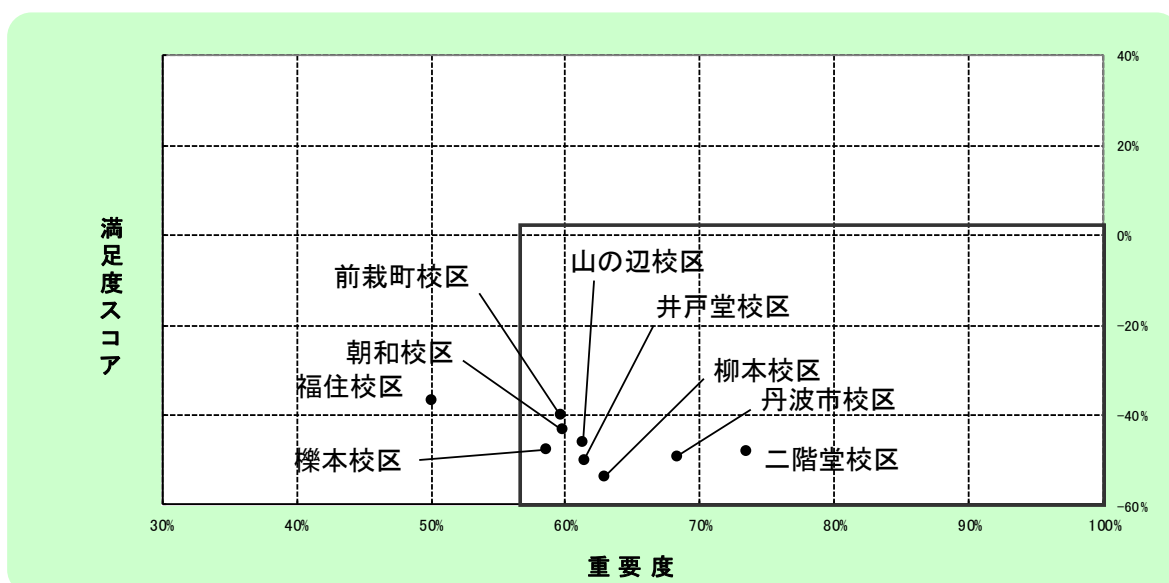
(1) 年齢別

全施策の中で最も満足度が低く、年齢層に関わらず非常に低い状況です。70代の重要度はほぼ平均値で、70代以外は重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

全ての地域で満足度が非常に低くなっています。特に「柳本校区」の満足度は-53.6ポイントで、他の重点施策の属性と比較しても最も低くなっています。

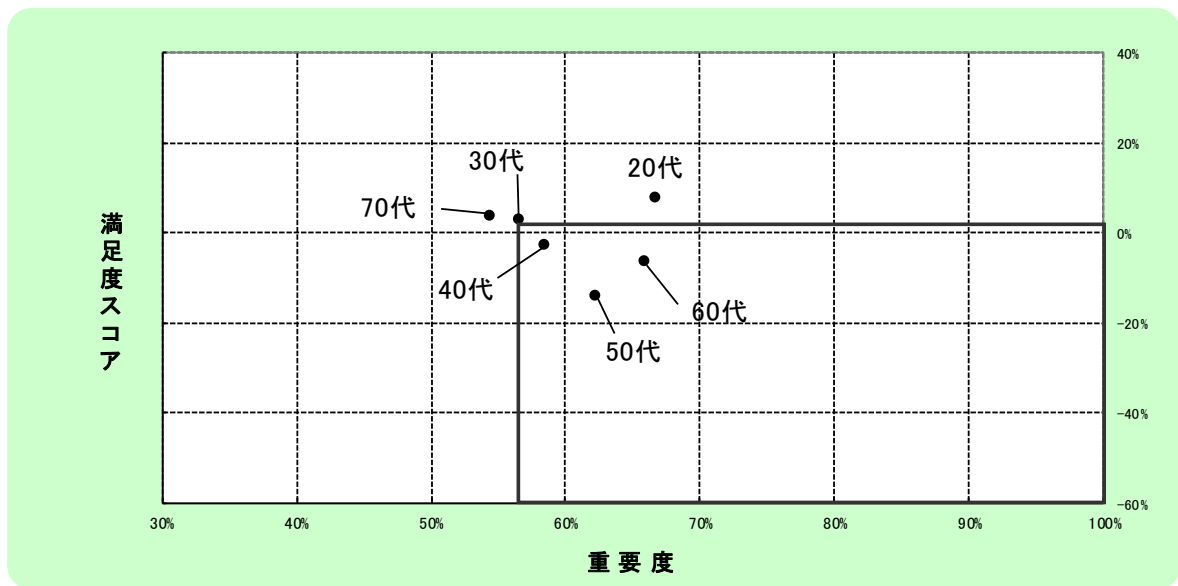


8.【施策28】地球温暖化対策など環境保全の推進

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地球温暖化対策など環境保全の推進	- 1.8%	30位	59.7%	20位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

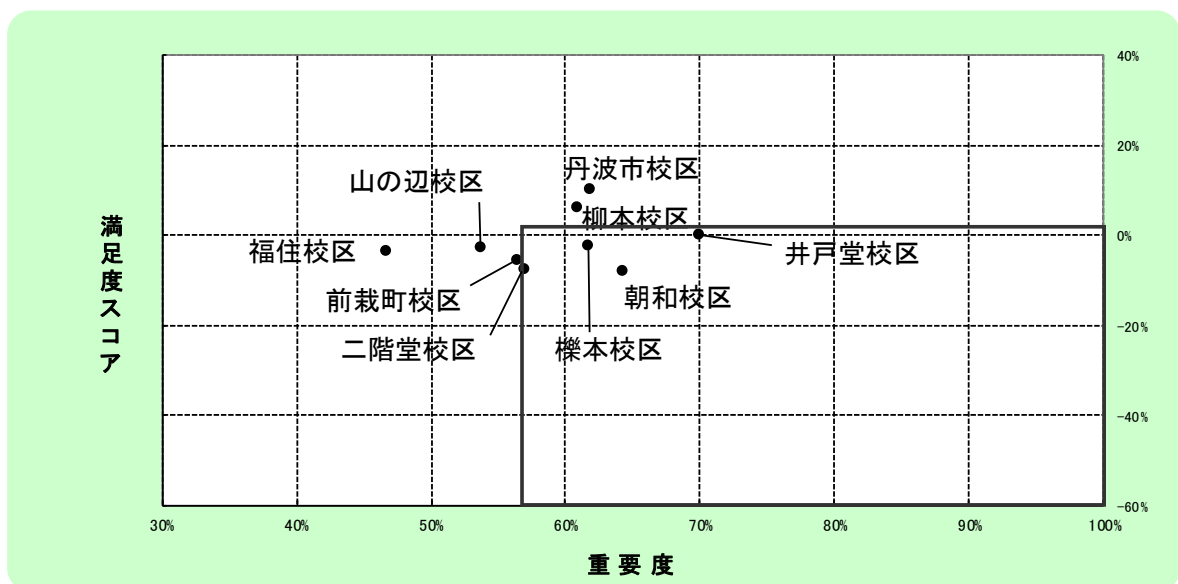
(1) 年齢別

40代から60代が重点施策の領域内となっております。また、20代は満足度、重要度共に高くなっています。



(2) 居住地域別

9地域のうち4地域が重点施策の領域内となっています。「丹波市校区」「柳本校区」は平均以上の満足度となっています。

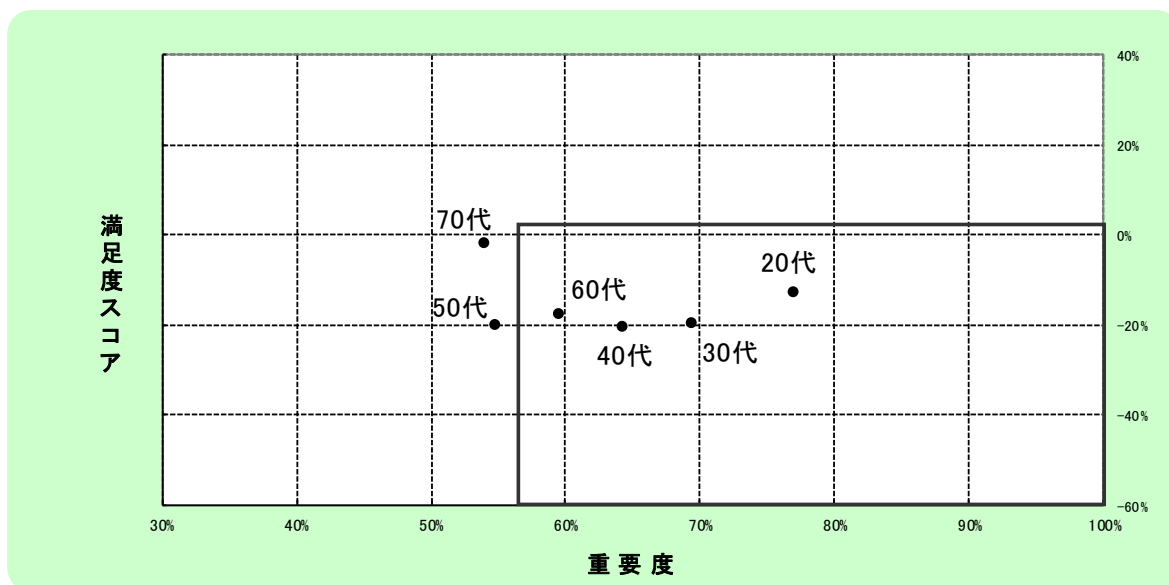


9. 【施策29】公園・緑地など憩いの場の整備

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
公園・緑地など憩いの場の整備	- 14.0%	41位	60.8%	18位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

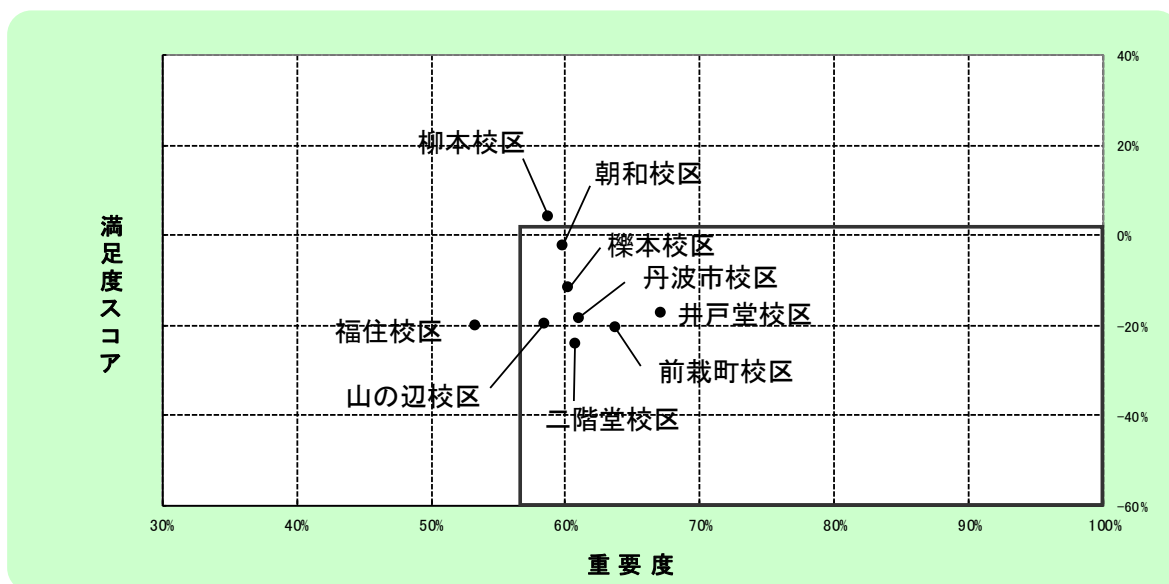
(1) 年齢別

20代から40代、および60代が重点施策の領域内となっております。20代の重要度が最も高く、20代から50代は年齢が上がるにつれて重要度が低下しています。



(2) 居住地域別

「柳本校区」「福住校区」以外は重点施策の領域内となっています。満足度については、「柳本校区」が最も高く、最も低い「二階堂校区」とは28.2ポイントの開きがあります。

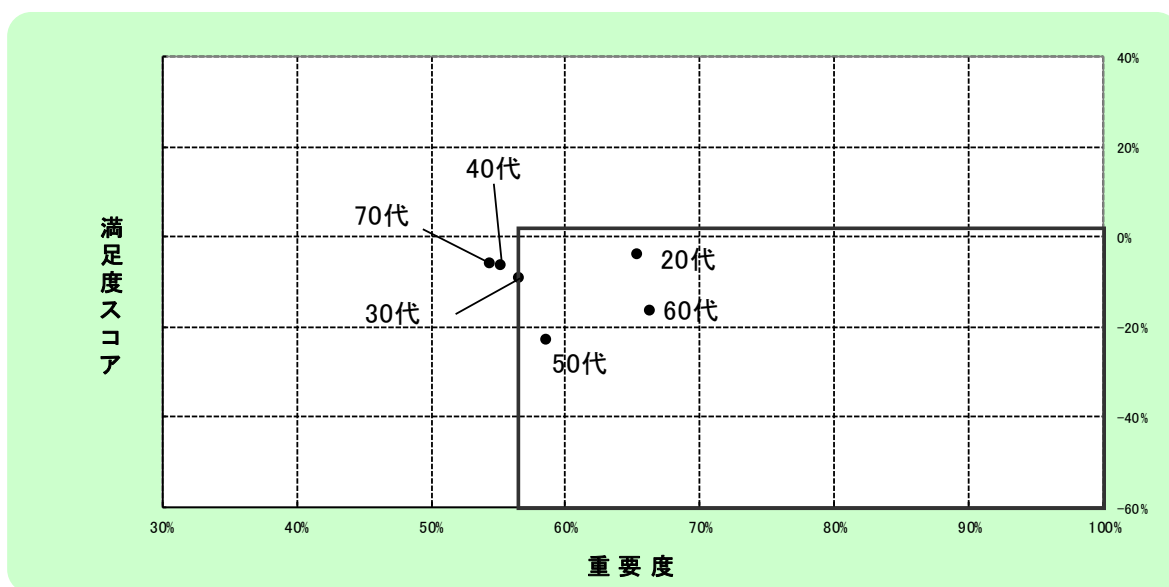


10.【施策30】河川改修の推進と河川環境の保全

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
河川改修の推進と河川環境の保全	- 10.7%	39位	58.6%	24位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

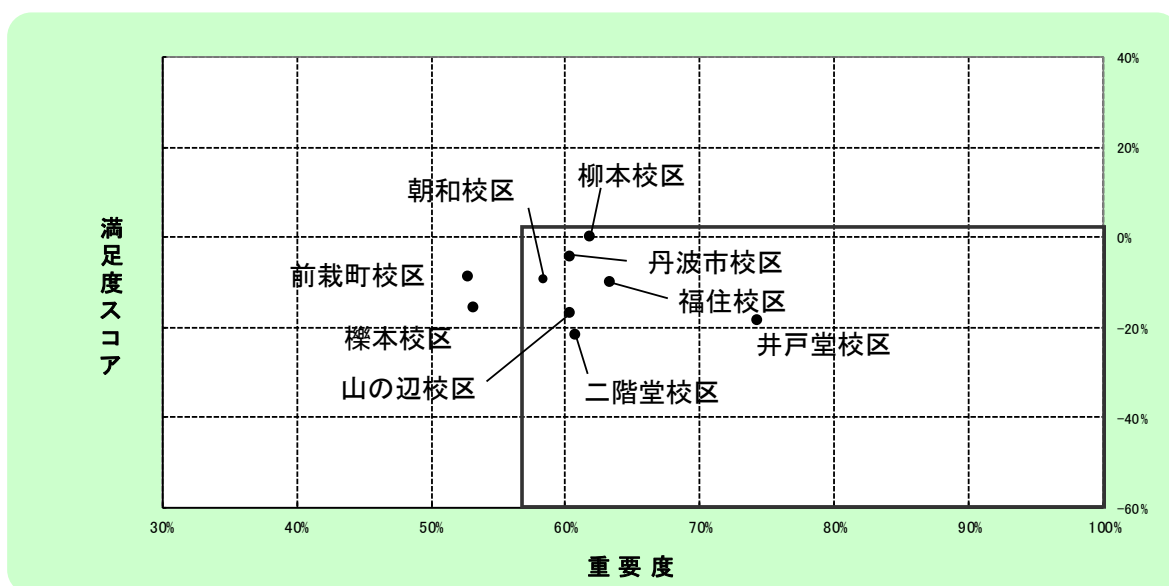
(1) 年齢別

50代の満足度が最も低く、60代の重要度が最も高くなっています。どの年代においても、満足度が平均以下になっています。



(2) 居住地域別

全ての地域で満足度が平均以下になっています。重要度は「井戸堂校区」が高く、満足度は「二階堂校区」が低くなっています。

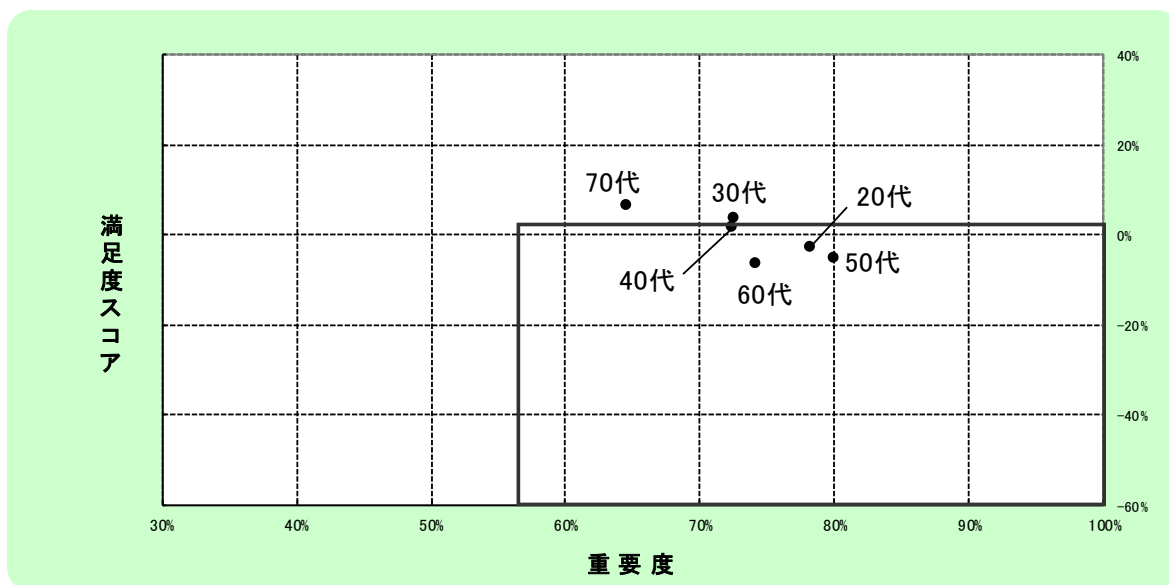


11.【施策31】災害への備え・防災体制の強化

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
災害への備え・防災体制の強化	0.4%	28位	71.9%	4位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

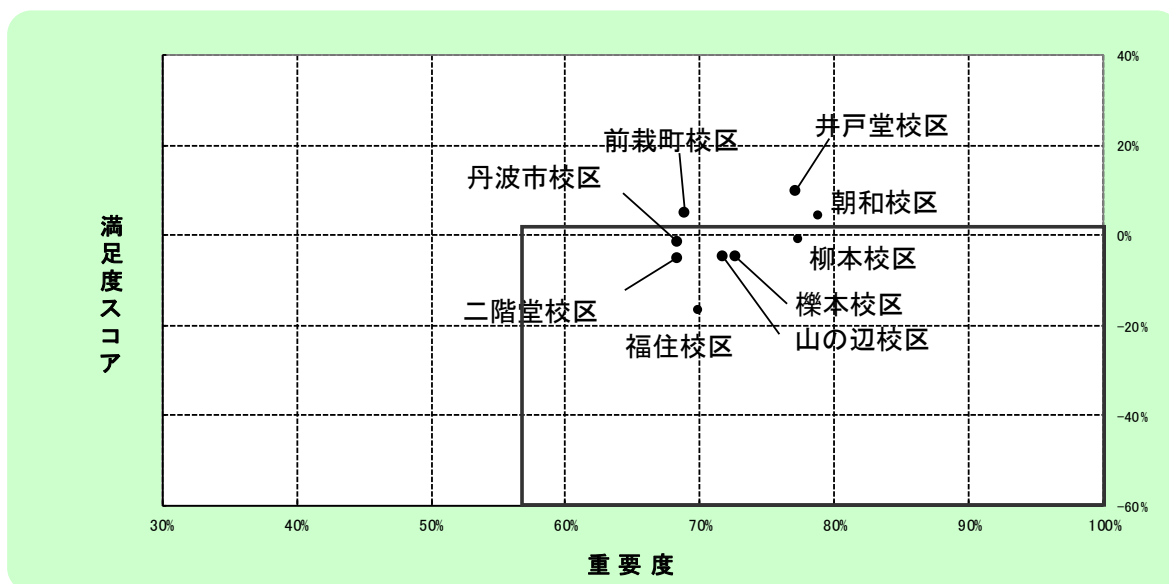
(1) 年齢別

満足度は年代による差が比較的小さく、平均に近い値となっています。また、どの年代においても、重要度が平均以上になっています。



(2) 居住地域別

全ての地域で重要度が平均より高くなっています。「福住校区」の満足度が特に低くなっています。

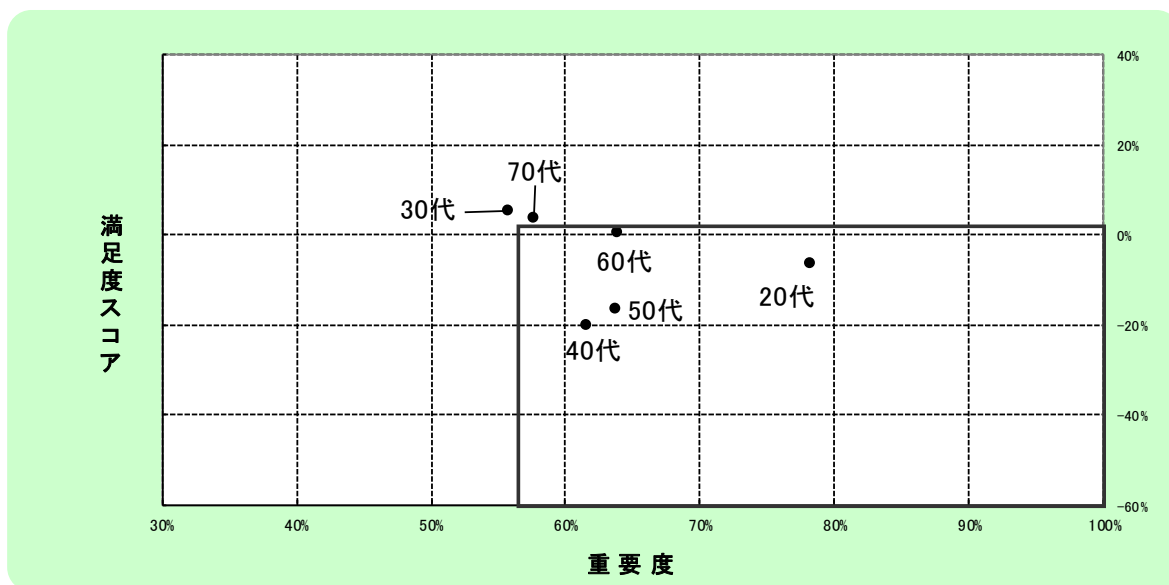


12.【施策43】道路網の整備

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
道路網の整備	- 4.4%	34位	61.6%	16位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

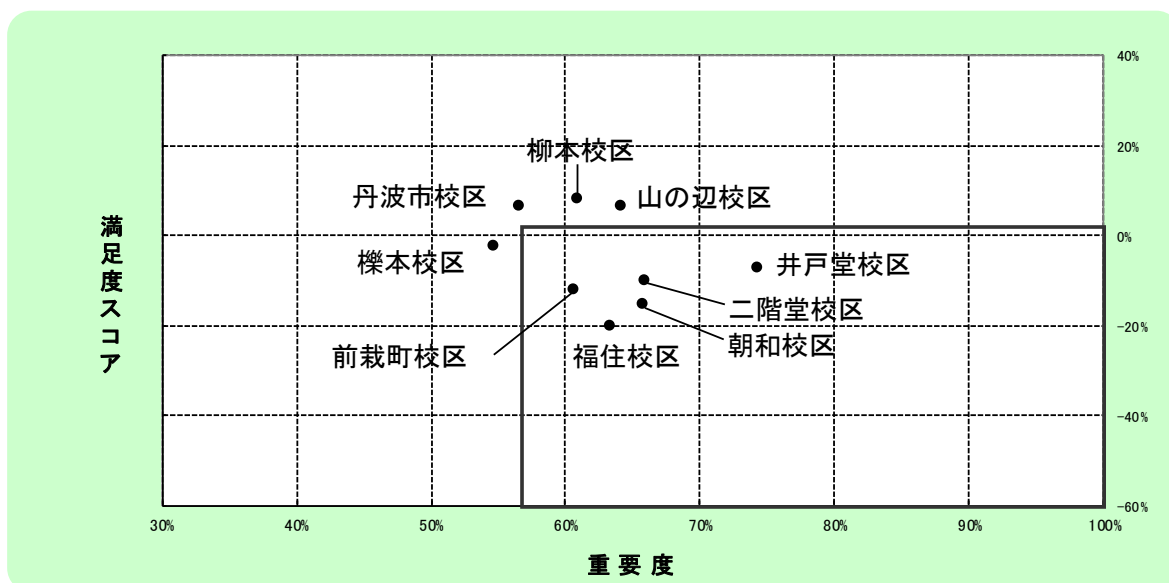
(1) 年齢別

20代及び40代から60代が重点施策の領域内となっています。特に20代の重要度が高く、なっています。



(2) 居住地域別

地域によりばらつきがみられます。重要度は「井戸堂校区」が高くなっています。満足度は「柳本校区」が最も高く、最も低い「福住校区」とは28.2ポイントの開きがあります。

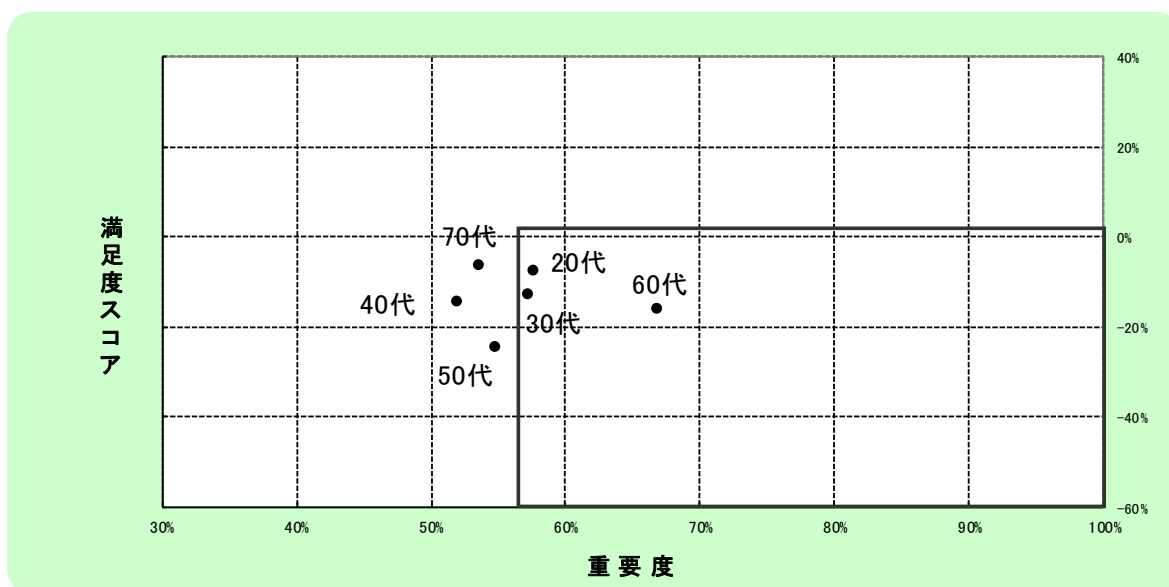


13.【施策48】財政の健全化・行政改革の推進

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
財政の健全化・行政改革の推進	- 13.2%	40位	56.7%	28位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

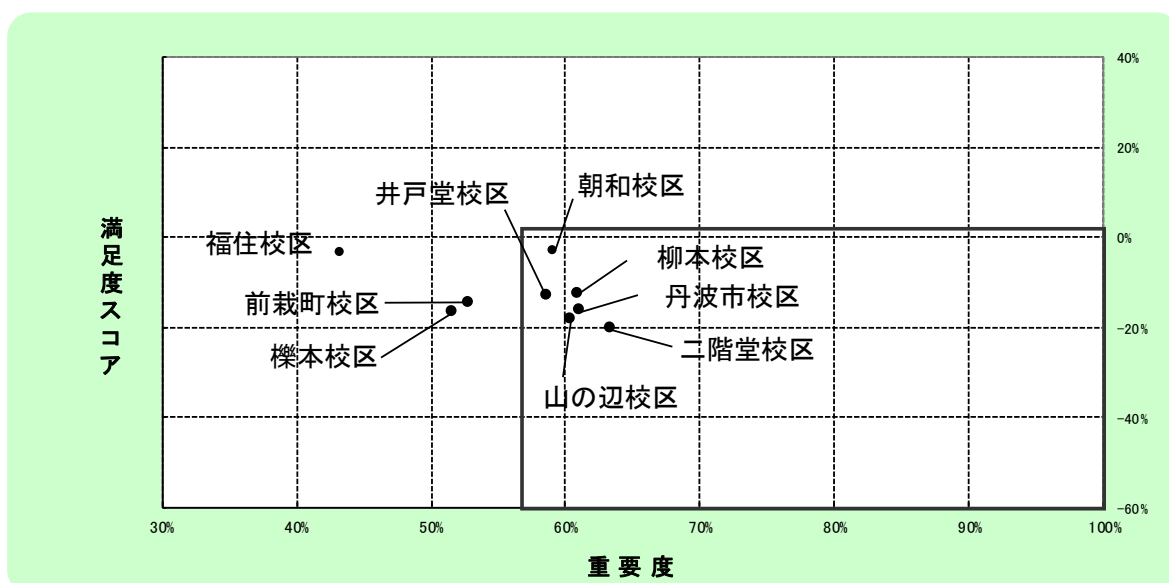
(1) 年齢別

全ての年齢層で満足度が平均以下になっています。また、重要度は60代が最も高くなっています。60代以外の重要度は、ほぼ平均値になっています。



(2) 居住地域別

全ての地域で満足度が平均以下になっています。「福住校区」以外は比較的差が小さくなっています。6地域が重点施策の領域内となっています。

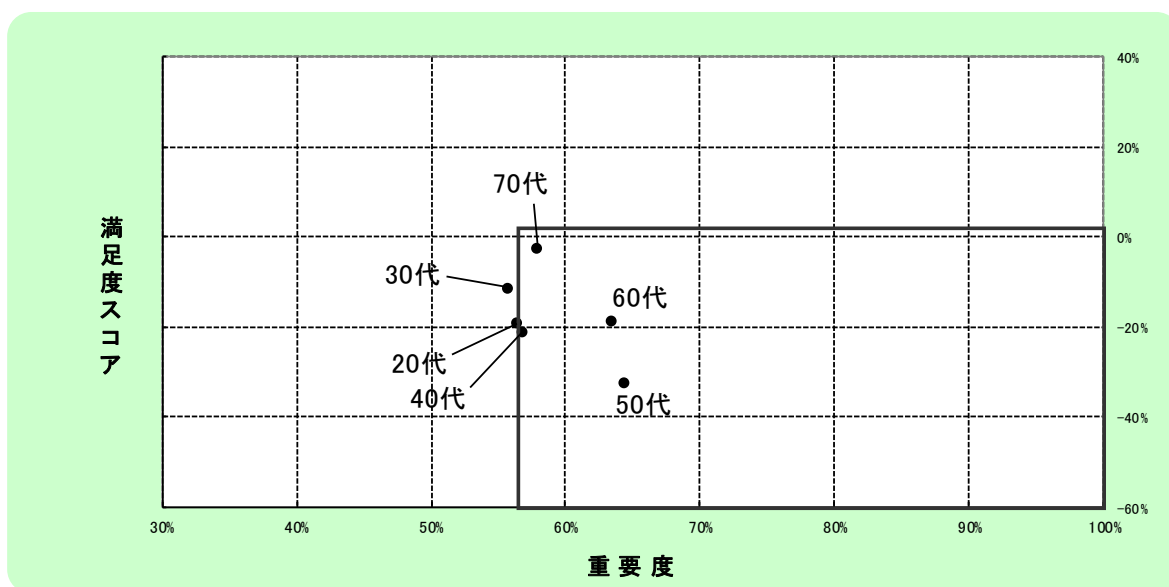


14.【施策49】職員の人材育成と組織改革

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
職員の人材育成と組織改革	- 15.7%	43位	59.1%	23位
全体平均	1.9%	(全49施策中)	56.6%	(全49施策中)

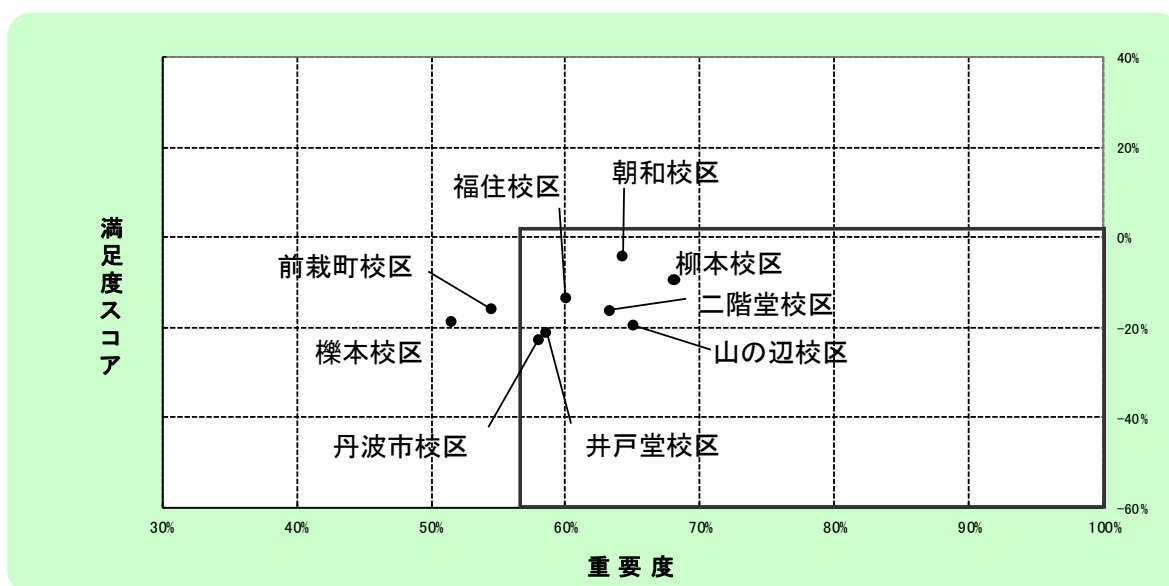
(1) 年齢別

全世代で満足度が平均以下になっています。50代は最も満足度が低く、最も重要度が高い年代となっています。



(2) 居住地域別

全ての地域で満足度が平均以下になっています。満足度、重要度ともに地域差はあまり見られず、地域によらない傾向となっています。



7. 施策指標値の分析 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

提供している行政サービスが本来必要とされているものなのか、また効果が出ているものなのかを把握するために、各施策の達成度を測る「整備率」など行政サービスの供給量を表す視点だけではなく、「市民がどう感じているのか」といった視点が重要となります。

そこで「市民の感じ方」や「行動の有無や頻度」などについて調査しました。質問内容は、施策の進捗を測るためにふさわしいと思われる内容を選びました。

指標値は、問2、3で「満足している」「まあ

満足している」と回答した人の割合、問4で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合、問7から問1

4で「1 はい」と回答した人の割合、問15(5)において「1 抱えている」と答えた人の割合を示しています。

※指標値は未回答数を除いて算出した数値

※指標値を前年度と比較

→ 「±<1%」 ↗ ↘ 「±<3%」 ↗ ↘ 「±≥3%」

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

節（政策）	施策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
心豊かでたくましい児童・青少年の育成	義務教育の充実	安心して子どもを学校に送り出すことができると感じる	55.3%	50.3%	↘
	青少年の健全育成	青少年が健全に育成されていると感じる	21.2%	19.5%	↘
誰もが尊重される地域社会の実現	人権教育の推進	人種差別・部落差別など人権にかかわる差別があると感じる	26.1%	24.9%	↘
市民が主体的に参画する生涯学習社会の形成	生涯学習の充実	日ごろから自発的な学習に取り組み、趣味の会やサークル活動に参加している	30.3%	29.7%	→
	スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツや運動を定期的に（週1回以上）している	33.4%	32.9%	→
市民が主役となり次世代に伝える文化活動の振興	市民文化活動の振興	この1年間に、コンサートや歌舞伎、展覧会などの文化・芸術を鑑賞した	50.2%	47.5%	↘
	文化財の保護と活用	歴史的重要な文化遺産がまもられていると感じる	40.3%	38.3%	↘

2) 生涯いきいき暮らせるまち

節（政策）	施策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
健康でいきいき暮らせる環境づくり	保健活動・疾病予防の推進	長期的な病気や障害を抱えている	30.9%	32.0%	↗
	地域医療体制の充実	かかりつけ医をもっている	75.4%	73.7%	↘
		安心して医療を受けることができると感じる	57.0%	58.3%	↗
高齢者がいきいき暮らせる環境づくり	高齢者支援体制の充実	高齢者になったときも安心して生活できると思う	29.4%	29.1%	→
子どもを安心して育てられる環境づくり	家庭における子育ての支援	安心して子どもを産み育てることができると感じる	37.4%	34.4%	↘

3) にぎわいと活力あるまち

この章の施策については、社会指標分析（統計資料等を活用した指標）により指標値設定ができるため対象外とします。

4) 環境を大切にしていこまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
環境保全と環境への負荷抑制	環境への負荷抑制	空気がきれいであると感じる	57.3%	53.1%	
	環境保全活動の推進	まちの美化（ポイ捨てごみ）	36.2%	40.6%	

5) 安全で快適なまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
安全・安心な体制づくりの推進	地域防災体制の確立	日ごろから防災対策をおこなっている	37.8%	35.1%	
	災害に強いまちづくりの推進	災害時の緊急避難場所を知っている	72.1%	69.1%	
安全な生活環境の整備	交通安全対策の推進	安心して歩道を通行することができると感じる	34.5%	32.9%	
	地域防犯対策の推進	治安が悪くなっていると感じる	39.9%	37.0%	
	安全で豊かな消費生活の充実	消費トラブルに適切に対応する体制が整っていると感じる	19.3%	17.6%	
快適な生活環境の整備	都市景観と歴史的環境の保全	天理市らしい景観がつけられている	41.0%	39.5%	
	総合的な道路・交通体系の整備	公共交通機関が利用しやすいと感じる	26.5%	20.1%	

6) みんなでつくる開かれたまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
情報の共有化と市民参画の推進	適正な情報公開と情報発信	広報紙「町から町へ」が役に立つ	68.8%	68.3%	
		情報公開が積極的に行われていると感じる	28.3%	27.5%	
	市民等との協働の推進	広く市政に参加できる機会が保障されていると感じる	18.1%	16.1%	
	地域情報化の推進	この1年間でインターネットを利用し、行政情報を得たことがある	26.0%	29.4%	
	地域を支える組織・人材の育成	この1年間で、何らかのボランティア活動に参加したことがある	29.7%	26.6%	
効率的な行政経営の推進	行政経営の推進	市の行政が効率化されていると感じる	16.6%	14.2%	
	職員の人材育成	市の窓口において、職員の対応に満足している	41.7%	40.6%	

8. 環境意識について ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

「環境の保全と創造」に向けた取組を推進するにあたり、環境についての意識調査をしました。

(1) 環境についての満足度

問3 天理市の環境について、現在の満足度を選んでください。

天理市の環境について、市民の満足度を調査しました。満足率は回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です

設問のうち最も「満足」「まあ満足」が多かったのは「山林・緑の多さ」で67.9%、次に「空気のきれいさ」51.4%となりました。

一方、「不満」「やや不満」が最も多かったのは、前回と同様「公共交通機関の利便性」で48.2%となりました。また、「まちの美化」「まちの雰囲気・活気」は30%を超えています。



(2) 環境についての重要度

問3 今後の重要度について

重要度は、「重要」と答えた人の回答者数に対する割合で、何%の人がその施策に対して、今後重要であると答えているかを示しています。

最も多かったのは、「まちの美化」、次いで「池・川の水のきれいさ」「空気のきれいさ」の順でした。もっとも少なかったのは、「生き物の種類の多さ」でした。

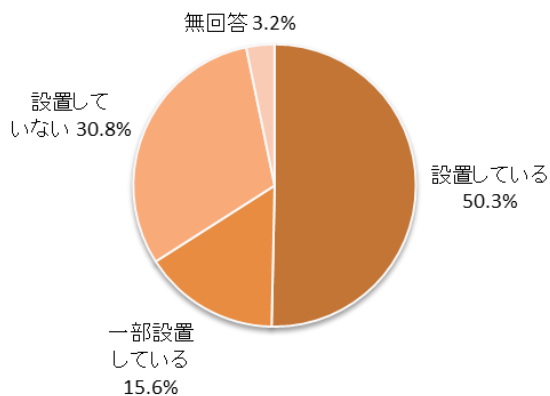
環境についての重要度

順位	施 策	人数	全体比
1	6 まちの美化(ポイ捨てごみ)	734	72.0%
2	5 池・川の水のきれいさ(水の汚れ)	722	70.9%
3	4 空気のきれいさ(大気汚染や悪臭)	698	68.5%
4	13 公共交通機関の利便性	681	66.8%
5	8 ごみの処理・リサイクル活動	673	66.0%
6	7 まちの静かさ(騒音・振動)	635	62.3%
7	12 まちの雰囲気・活気	621	60.9%
8	9 公園や街路樹の緑	568	55.7%
9	11 歴史的な文化遺産の保存と活用	559	54.9%
10	10 市街地の花と緑	518	50.8%
11	1 山林・緑の多さ	513	50.3%
12	16 周囲の皆様の省エネ・省CO2に対する意識	487	47.8%
13	15 自然とのふれあいの場	467	45.8%
14	14 省エネ・省CO2の進展(公共施設・商業施設などの状況)	461	45.2%
15	3 地域での文化的な行事	398	39.1%
16	2 生き物の種類の多さ	266	26.1%

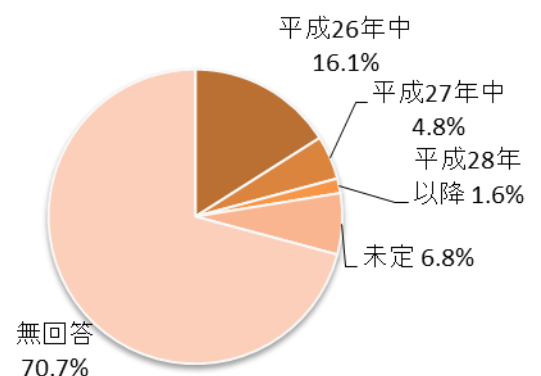
9. 住宅用火災警報器の設置について * * * * *

平成21年6月1日から、住まいの住宅の「寝室」「階段(寝室が2階以上の階にある場合)」に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。問6では、住宅用火災警報器の設置状況についてお聞きしました。

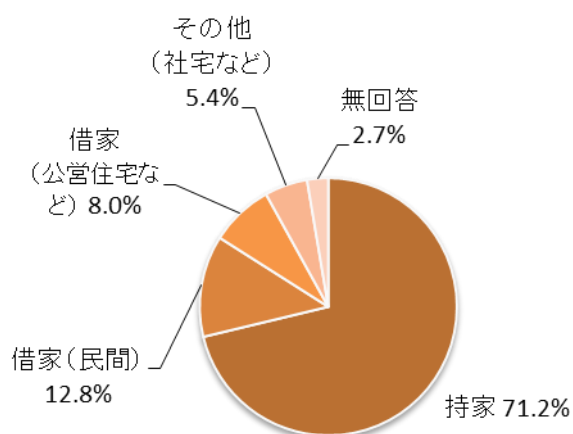
問6-(1) お住まいの住宅には、設置義務となる場所に警報器が設置されていますか。



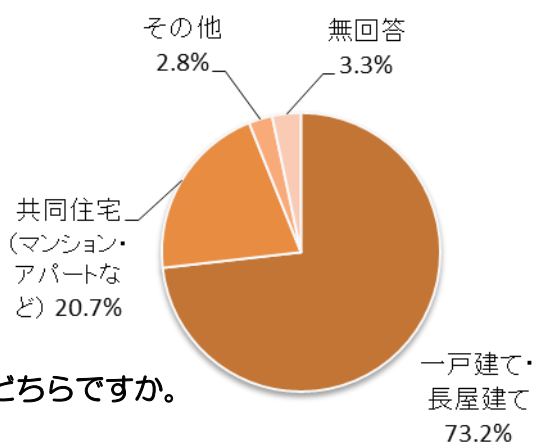
問6-(2) 1)で「設置していない」と答えた方は、いつごろ設置される予定ですか。



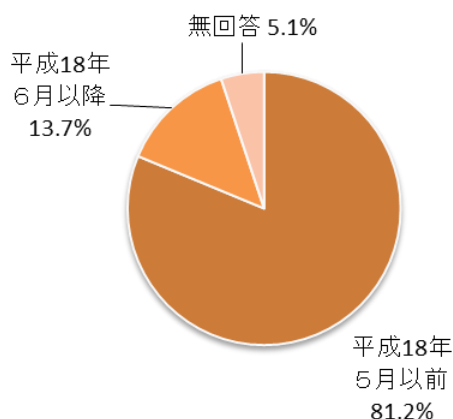
問6-(3) お住まいの住宅は次のどれに該当しますか。



問6-(4) どのような住宅にお住まいです



問6-(5) お住まいの住宅が建てられた時期は、どちらですか。

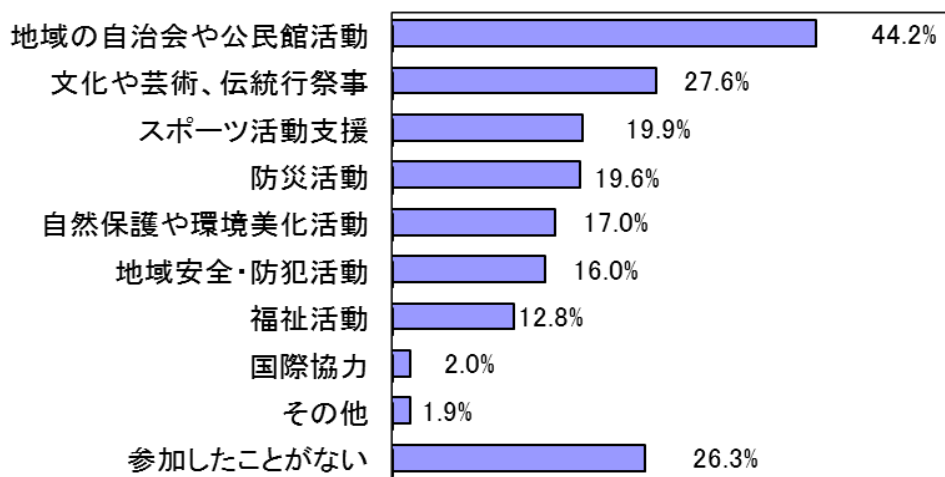


10. 市民参加活動 * * * * *

問5では、どの程度の方が市民活動やボランティア活動に参加しているのかについて調査しました。

「参加したことがある」活動で多かったものは、「地域の自治会や公民館活動」44.2%、続いて「文化や芸術、伝統行事」27.6%「スポーツ活動支援」19.9%となり、地域活動や文化・スポーツに関する活動となりました。なお、「参加したことがない」は 26.3%で昨年度より増加しています。

参加したことがある地域活動や市民活動



自由意見

市への意見・提案として寄せられた回答の中から、政策体系上の章（分野）・内容別に代表的なものを抜粋して、市の対応方針と共に掲載しています。340 名の方からご意見等をいただき、複数の分野にわたる意見については分割しているため、総件数は 530 件でした。

原則、原文のとおり掲載していますが、個人等を特定する記述や長文などについては、一部修正しています。

章（分野）	内容（キーワード）	件数
1 文化に触れ心豊かにたくましくいきるまち	教育	11
	生涯学習・文化・スポーツ	23
	人権	3
2 生涯いきいき暮らせるまち	医療	14
	子育て	20
	福祉・社会保障	24
3 にぎわいと活力のあるまち	農林業	2
	商工業・まちの活性化	23
	観光・イベント	15
4 環境を大切にしていけるまち	ごみ・リサイクル	17
	環境・公害・美化	21
	公園・憩いの場	16
	河川環境整備	7
5 安全で快適なまち	防災	4
	交通安全	41
	防犯	7
	まちづくり計画・景観	16
	上下水道	6
	公共交通機関等	32
	道路整備・バリアフリー	34
6 みんなでつくる開かれたまち	情報提供・広報	21
	行財政運営	50
	市職員・市民サービス	34
	市議会議員	5
7 その他	まちづくり全般	14
	アンケート	7
	その他	44
合 計		511

▶ マーク以下…市の方針について述べています。

1) 文化に触れ心豊かにたくましくいきるまち

教育 <11 件>

□中学生と小学生の子供を持つ 2 児の母です。現在国が進めている教育に市長はどうお考えですか。土曜授業や官民共同の教育など進められているようですが、天理市の子どもの実態を見られ進められていますか？普段の子どもの様子を実際に見られた事がありますか？先進的な取り組みをする前に、子どもたちの実態をもっと見てほしいです。子どもたちが何に興味を持ち、何を考え、何に悩み苦しんでいるのか、1 人ひとりの子どもを大切に、見放すことのないきめ細かい思いやりのある教育を大事にしていきたいです。苦しみ、悩んでいる子どもたちはたくさんいます。1 人ひとりが生き生きと育ってくれるような活動、また、そのような場を多く作っていただきたいです。そんな天理市の教育をのぞみます。(柳本校区・40 代女性)

▶ 現在、市内の小中学校において、家庭や地域と連携し、いろいろな体験活動をとおして、基本的な生活習慣や規範意識の向上、社会生活上のルールの習得等に取り組んでいます。ご意見をいただきました、天理市の教育に望んでいただいていることを、本当に今こそ、大事にしなければならぬと思います。知識も大事ですが、それを実社会で使える学力が必要であると考えます。天理市の子どもたちが、生きて働く知恵を身につけるために、各校においても地道な授業改善を図れるよう教育委員会としても各校に働きかけていきます。

生涯学習・文化・スポーツ <23 件>

□図書館にどうぞ自習部屋をお願いしたいです。学生が勉強に集中できます(クールプロジェクトの一環になるのでは)。また、図書館に紙芝居をおいてください。(櫛本校区・40 代女性)

▶ 自習スペースの設置については現在具体的に検討中です。紙芝居はレファレンス室に向かう通路の右手に配架しています。

人権 <3 件>

□市の発展のため市民が協力して差別のない皆が住みやすい町づくりをしてほしい。地方から天理市に住んでいます。(櫛本校区・70 歳以上男性)

▶ 各校区や企業・各種団体等の協働で、様々な差別をなくすための研修会や集会を開催し、「人権尊重のまちづくり」に向けて活動を進めていきます。

2) 生涯いきいき暮らせるまち

医療・健康 <14 件>

□医療機関がどんどん減る中、医療・子育て等についての不安がある。特に救急・産婦人科等ないが(もしくはなくしているが)大丈夫なのか？道路等を造っている場合ではないのでは？市長、大丈夫か？目先にとらわれた判断をしないでほしい。(二階堂校区・30 代男性)

▶ 小児や産科の救急医療は、専門の医師を確保することが大変困難な状況であり、全国的にも地域医療を考えるうえで、重要な課題となっています。そのため、奈良県では、各市町村が負担金を出し合って産婦人科の救急輪番制の医療機関を確保し、安心して急な出産にも対応できるようにしています。小児科においても同様に救急の輪番制医療機関が確保されています。

また、平日の診療に関しては、市立メディカルセンターにおいて、内科、外科、婦人科、小児科、指定管理機関である高井会高井病院において、今年度より産婦人科と小児科の診療を実施しています。高井病院では、産婦人科の入院病床も確保されて出産が可能となり、市立病院閉院後も安心して出産していただけるよう医療体制を整備しています。

子育て <20 件>

□子どものための施設がほしい。すこやかホールだけでは集中してしまうし、車がないとなかなか行けない。一時保育など。市役所（健診センター）に授乳室がない。おむつ替えができる所が市内に少ない。以前はイオンにあったが今はないので買い物に困る。（前栽校区・30 代女性）

▶すこやかホールは日や時間帯によっては混雑し、ゆっくり遊んでいただけなかったようで申し訳ありません。比較的、午後からは少ないのでゆったり遊んでいただけるかと思います。また、近くでは、天理商店街内ににぎわいプラザがあるほか、前栽公民館などを中心に子育てサークルも活動されています。

授乳場所は保健センター、すこやかホール、家庭児童相談室(市役所 2 階)などがありますが、わかりやすい表示や気軽に使っていただけるよう、工夫していきたいと思います。

□子供の医療費の免除を小学生までにしてほしい（乳児医療証で返金される）年齢が上がるにつれ病気をしなくなるがそれでも高額な医療費の負担が大きいので。（柳本校区・30 代女性）

▶子ども医療費助成については、平成 26 年 4 月より、入院は小学生までであった制度が、中学生にまでに拡大し、一部負担金・所得制限を撤廃しました。また、通院につきましては、乳幼児のみの対象となっていますが、今後、財源の確保とともに、子育て家庭への保障の充実と、子育て世代の支援に向けて努力していきます。

福祉・社会保障 <24 件>

□これからますます深刻になって行く高齢者介護について特養などの入居施設の充実が困難な現状にある中で、家庭で介護するための手助けとして定期巡回随時対応型訪問介護看護の制度を普及していただきたいと願っています。（朝和校区・50 代女性）

▶定期巡回随時対応型訪問介護看護については、希望者数の確認などを行いましたが、自己負担額や給付費の増大などの問題もあり、前向きな取組みとはなっていません。今後は、利用希望者の声を聴き、慎重に検討していかなければならないと考えています。

3) にぎわいと活力のあるまち

農林業 <2 件>

□若い人が農業しやすいように用水路を整備してほしい。田に水を入れる時、人の田を通らせてもらったり許可がないと水を入れられないとか、水の当番が必要だったりで 1 日仕事になる。子供にお米だけでも作ってほしいが勤めたなくなる。（二階堂校区・60 代女性）

▶用水路などの農業施設の整備については、直接ご相談いただければお応えいたします。

商工業・まちの活性化 <23 件>

□天理は自然が沢山でのどかに暮らすにはいいのですが、大企業を誘致するなどしないと人は増えず、商店も活性化しにくいのではないのでしょうか。現に私も県外へ毎日通勤しています。（朝和校区・60 代女性）

▶企業の立地は、雇用創出等による経済効果が特に大きく、人口増加にも直接的につながるため、より重点的に進めていきます。

観光・イベント <15 件>

□天理本通り店が閉まった後、広い場所を利用して若い人たちに開放してストリートライブなど人を集めて楽しませてあげたりしては？（丹波市校区・60 代女性）

▶平成 29 年完成の天理駅前広場は、常に多くの人々が集える空間を目指しております。広場にはステージもあり、そこで天理市の大きな魅力の 1 つでもある音楽を発信し、駅周辺の賑わいを創出します。駅と商店街とを繋げ、双方を人が行き来する仕掛けづくりを行い駅周辺の活性化を目指します。

4) 環境を大切にしていこう

ごみ・リサイクル <17件>

□資源ゴミの収集後の状況について情報が分らない。どのようになっているのでしょうか。また資源ゴミの収集日に関係のない業者が早朝に資源ゴミを持って行くのを必ず見るがそれに対する方策はいかが。(丹波市校区・70代男性)

▶収集した資源ごみの内、カン類、紙類、ペットボトル等は売却し、市の収入にさせていただいています。プラスチック類や発泡スチロールは、中間処理をして不純物を取り除いた後、リサイクル事業者に引き渡しています。収集後の資源ごみの状況については、今後「町から町へ」などでお知らせできるよう検討いたします。資源ごみの持ち去りにはどこの市町村も頭を痛めており、クリーンセンターにおいてもパトロールを行っていますが、解消できないのが現状です。そこで平成25年10月から、条例に罰則規定を設け厳罰化をしています。

環境・公害・美化 <21件>

□たばこのポイ捨てをよく商店街で見かけます。なくなったらいいなと強く思います。(山の辺校区・20代女性)

▶原因が個人のモラルによるところが多いことから、地域ぐるみで防止に取り組んでいただくことが重要と考えます。行政として、啓発の他、ポイ捨てを禁止する条例の制定も含め検討していきたいと思います。

公園・緑化 <16件>

□長柄運動公園に幼児用(1歳からでも登れる)の遊具を設置してください。きれいな芝生があるのにもったいないと思います。(井戸堂校区・30代女性)

▶長柄運動公園の西側に新設された公園には、幼児用の遊具が少しありますのでご利用ください。また、1歳から遊べる遊具を増やしてほしいとのことご要望は検討いたします。

河川環境整備 <7件>

□天理にはホタルが生息する川があるから、もっと環境に気遣い、良い環境を増やしていけると良い場所になると思う。ホタルは良い環境にしか生息しません。みんなできれいな良い市になるよう活動しましょう。(前栽校区・20代女性)

▶1年に1回、NPO 法人主催による布留川の清掃活動が行われており、市民、市民団体、市職員等が参加しています。徐々にですがホタルの数も増えてきているようです。

5) 安全で快適なまち

防災 <4件>

□前栽駅周辺は、ゲリラ豪雨で水につかりやすいので、整備して頂ければ有り難いです。(前栽校区・40代女性)

▶必要な整備等ができるように、各関係機関に要望を行いたいと思います。

交通安全 <41件>

□二階堂小学校までの通学路も危なくて仕方ないです。(二階堂校区・30代女性)

▶通学路の安全対策については、教育委員会・土木課・監理課・地域安全課など関係する部署が一体となって取り組んでいくためにプロジェクトチームを作り、検討した対策をもとに警察等の関係機関と協議して必要な措置を講じているところです。順次、必要な対策を行っていきます。

□自転車のマナーが悪すぎる。全国いろいろな所に住みましたが、断トツで悪いです。一番は無灯火、車道をアーケードから天大まで10列以上広がって走行する場面も何回か見ました。ウィークポイントはチャンスなので、例えば高校生、大学生、一般と合同で自転車の乗り方、整備を覚える機会を作る。参加者には駐駐輪場利用回数券などを発行する、もしくは取り締まる。無灯火

をなくすことで交通事故はかなり減らすことができると思います。(丹波市校区・30代男性)

▶市では、春・秋の交通安全運動期間を中心に自転車利用者に対して交通マナーの向上のため、天理大学学生の皆さんと一緒に啓発活動を行っています。市内の自転車利用者が、無灯火で走行することのないようライトの設置を呼びかけ、自転車の二人乗りなど悪質な自転車走行運転がなくなるように取り組んでいます。また自転車利用者に対する正しい交通ルールを学ぶ機会を設けることができるよう検討しています。

防犯 <7件>

□街灯(防犯用など)を増やして欲しい。子どもたちの通学道路で、歩くスペースが狭いため、とても危険。路側帯をもう少し広くとってほしい。堤防沿い周辺の草やゴミが散らばっていて危ない。(二階堂校区・30代)

▶防犯灯の設置及び管理は自治会にお願いしています。自治会からの申請を受けて天理市防犯灯設置補助金要綱に基づき補助金を交付しており、広報紙やホームページを通じて周知を図っています。

まちづくり計画・景観 <16件>

□天理駅前の開発も大切だと思うが、それより先にお金を使うべきところはないのでしょうか。本来に必要なものは何か、市民の声を聞き入れて残すべきものは残して欲しいです。(病院、体育館など市営で残して欲しかった)市営のプールも復活してもらえるとありがたいです。(朝和校区・30代男性)

□他市や他県からも若者や色々な人が集まるような施設を天理に作るべきと思う。天理には〇〇があるから行きたいね、住みたいねと思われるようなものを。私立の幼稚園がなさすぎてびっくりした。屋内でこどもを思いっきり遊ばせる施設もほとんどなく、走りまわられるような施設はほぼ皆無。公園も古くからのものばかりで錆びていたり、草がボーボーだったり、遊ばせるところが本当にない。鉄製の遊具ではなく樹脂製の遊具がある公園もない。こういうものは住みたい街かどうかに関係すると思います。市を潤すには若者の移住が必要だと思います。(二階堂校区・30代女性)

▶現在天理市ではまちづくりの観点から、天理駅前広場整備計画を推し進めています。天理駅前広場に、カフェをはじめとする商業施設、総合案内所、遊具、児童用自転車広場、噴水、屋外ステージなどを備え、イベントや観光情報の発信、近隣住民の憩いの場として活用されることで周辺地域の活性化を目的としたプロジェクトを実施しますのでご期待ください。また、公園の施設については、平成24年度に、市内の都市公園20ヶ所の遊具などの施設調査を行い、「天理市公園施設長寿命化計画」を作成しました。平成26年度より、10年間で更新が必要な遊具などの施設の更新を図り、公園環境の改善や安全確保に努めてまいります。

上下水道 <6件>

□マンションに住んでおりますが、戸建に住んでいる住人やハイツに住んでいる方に比べて水道料金が安い。同じ天理市民なのに不公平を感じる。(前栽校区・40代男性)

▶上下水道局では、現在3階建て以上のマンションや集合住宅の水道料金等は、水栓契約者様(家主、管理会社等)へ一括請求しており、お住まいの方の料金は家主、管理会社等が請求・徴収されています。マンションや集合住宅では、貯水槽などの各管理施設の状況に応じて料金を請求されるケースもあるため、上下水道局から直接請求している使用者様と料金が異なることがあります。

公共交通機関等 <32件>

□コミュニティバスを同居している父母が良く利用していますが本数が少なく不便だそうです。できれば土日でも利用できるとありがたいのですが検討をお願いします。(朝和校区・40代男性)

▶コミュニティバスやデマンドタクシーの増便や土日の運行等について、交通事業者、道路管理者、住民・利用者による天理市地域公共交通活性化協議会にて協議してまいります。

道路整備・バリアフリー <34件>

□国道24号線と169号線の間に広い県道がない。天理環状線よりも市町村を超えた連携対応し

てほしい。(檀原、桜井、奈良) 県道が出来れば国道の渋滞が緩和され市の活性化、企業、財政、住宅、防災、観光等、総合的に改善される。近くにコンビニ等ができ、利便性、人口減の対策にもなる。(柳本校区・70 歳以上男性)

▶県とも連携して、道路ネットワークの整備を進めて行きます。また、都市計画道路天理橋線の変更ルートも含め道路整備を検討中です。

6) みんなでつくる開かれたまち

情報提供・広報 <21 件>

□「町から町へ」は購読、活用はさせていただいておりますが、月2回は多いと思います。月1度に集約して発行いただければ配布の負担も軽減されます。(柳本校区・40 代女性)

▶平成 27 年 2 月号から月 1 回発行に変更し、より多くの方に読んでいただけるよう内容の充実を図る予定です。

行財政運営 <50 件>

□市民税が他の市町村に比べて高い。(前裁校区・40 代女性)

▶天理市の個人市民税は、地方税法に定める標準税率を採用しており、県内他市と比べて高い水準にはありません。

市職員・市民サービス <34 件>

□市職員の対応は悪すぎ！ 窓口に行っても知らん顔して、職員同士が話している。自分の知らないことは「わかりません。」と答えるが、その答え方は間違っていると思う。普通は「担当の者に確信します」というふうに答えるべきでは…。また、市の職員であれば、もっと市民に丁寧な対応をすべきだと思う。(櫛本校区・40 代男性)

▶職員には接客専門の研修を入庁時から実施し、市民の信頼を得ることを目標としています。今後とも、職員の接客に対する意識及び能力向上を目指します。

7) その他

まちづくり全般 <14 件>

□子育て教育の環境の良さは他市町村に自慢できるものであり子育てを目的とする世代の居住者は増える可能性があると思います。しかしこの世代がこのままずっと住み続けたいとする環境が欠けているような気がします。(安定して働き続ける環境がないなど) きつい言い方かもしれませんが、成人には刺激がない静かすぎる都市に見えてしまいます。周辺都市へ通勤・通学する居住拠点となって居住者(若者)が定着・増加して欲しいと願っています。(朝和校区・70 歳以上男性)

アンケート <7 件>

□設問があまりに細分化しすぎていて答え方に戸惑う。こんなアンケートで市政の参加になるのでしょうか。今後はもっと工夫すべきでしょう。(朝和校区・70 歳以上男性)

□アンケートで聞かれている内容が抽象的で分からない所が多いので具体的な例を示して欲しい。「天理らしい景観」とは何ですか？(櫛本校区・40 代男性)

▶今のまちづくりの計画期間が 26 年度で終了しますので、今後どのようにまちづくりをしていくべきか、現在、全ての施策の見直しを行っています。施策の見直しとともにアンケート項目についても見直し、回答しやすいよう工夫していきます。

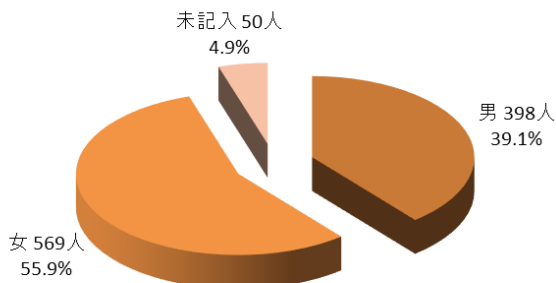
その他 <44 件>

□宗教都市、学園都市、全国世界レベルのスポーツ文化都市、天理教ともっと融合するべきである。こんな素晴らしい可能性を秘めた都市は他にない。(前裁校区・70 歳以上男性)

男女別の割合

1. 回答者の属性

(1) 性別

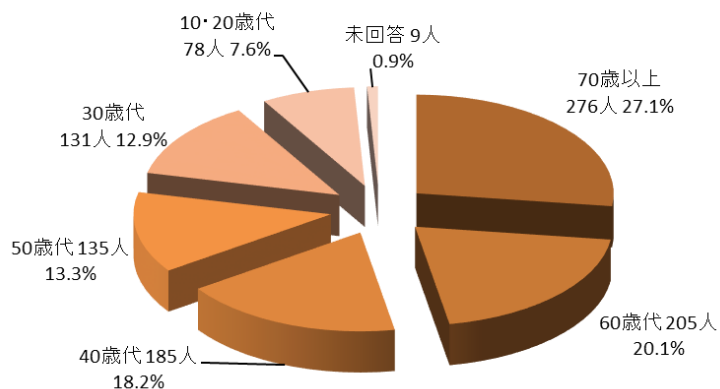


(2) 年齢

回答者の年齢は「70歳以上」が最も多く、「60歳代」「40歳代」「50歳代」の順になっています。

年代	人数	構成比
10・20歳代	78	7.7%
30歳代	131	12.9%
40歳代	185	18.2%
50歳代	135	13.2%
60歳代	205	20.1%
70歳以上	276	27.1%
未回答	9	0.9%
合計	1019人	100.0%

年齢別の割合

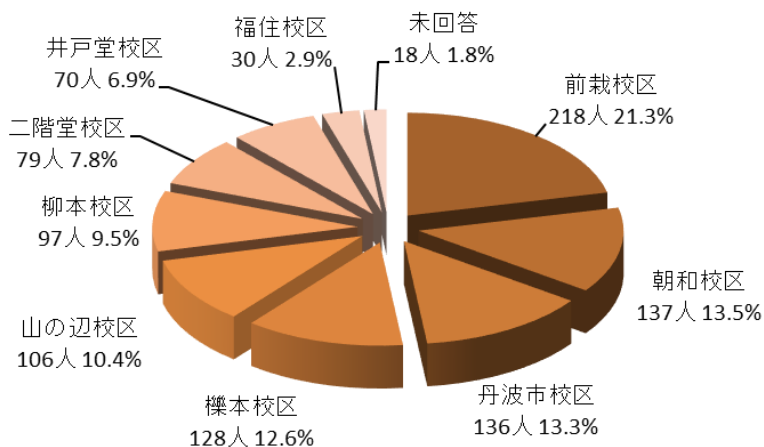


(3) 居住地域

最も多いのは「前栽校区」で21.3%、次いで「朝和校区」「丹波市校区」の順になっています。

校区名	人数	構成比
前栽校区	218人	21.3%
朝和校区	137人	13.5%
丹波市校区	136人	13.3%
櫛本校区	128人	12.6%
山の辺校区	106人	10.4%
柳本校区	97人	9.5%
二階堂校区	79人	7.8%
井戸堂校区	70人	6.9%
福住校区	30人	2.9%
未回答	18人	1.8%
合計	1019人	100.0%

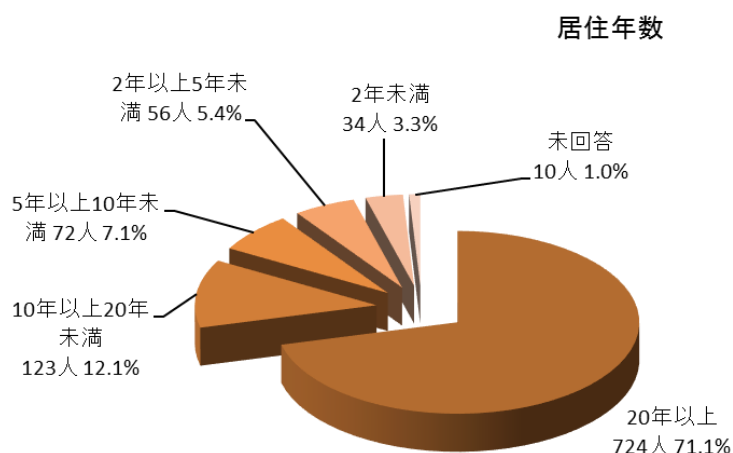
校区別居住地域の割合



(4) 居住年数

天理市に「20年以上」住んでいる方が最も多く71.1%、「10年以上20年未満」の12.1%と合わせると、全体の83%以上を占めています。

	人数	構成比
20年以上	724人	71.1%
10年以上20年未満	123人	12.1%
5年以上10年未満	72人	7.1%
2年以上5年未満	56人	5.5%
2年未満	34人	3.3%
未回答	10人	1.0%
合計	1019人	100.0%

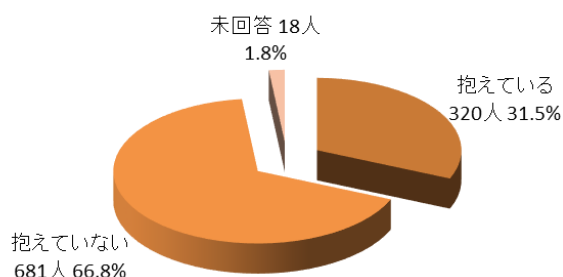


(5) 病気や障害の有無について

長期的な病気や障害を「抱えている」と答えた方は、全体の約3割を占めています。

病気や障害を抱えている割合

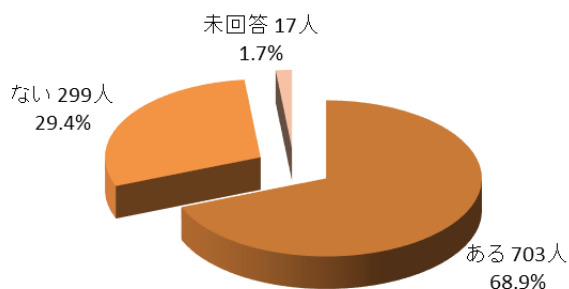
	人数	構成比
抱えている	320人	31.4%
抱えていない	681人	66.8%
未回答	18人	1.8%
合計	1019人	100.0%



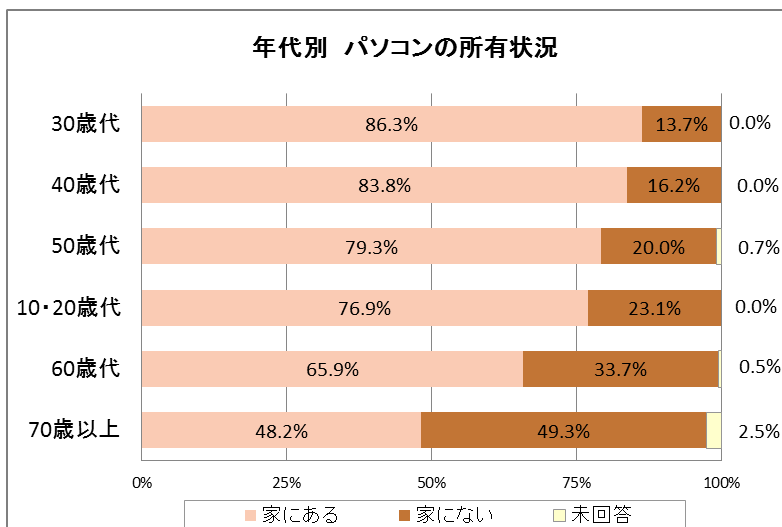
(6) パソコンの所有状況

家にパソコンがある方は、7割以下の68.9%でした。年代別でみると、40歳代までは80%以上の方がパソコンを所有しており、70歳代では48.2%となりました。

家にパソコンがありますか



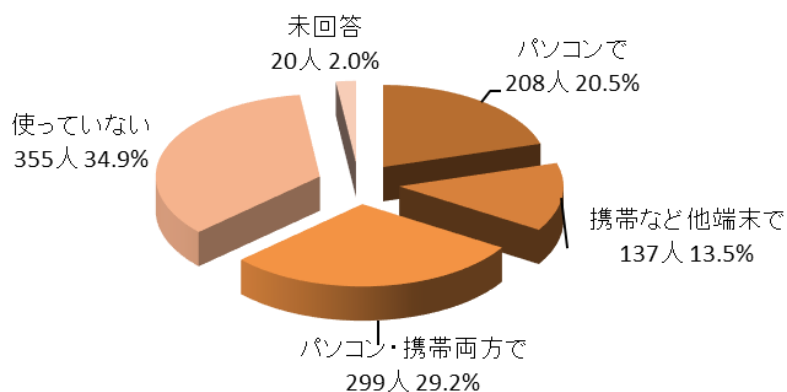
年代別 パソコンの所有状況



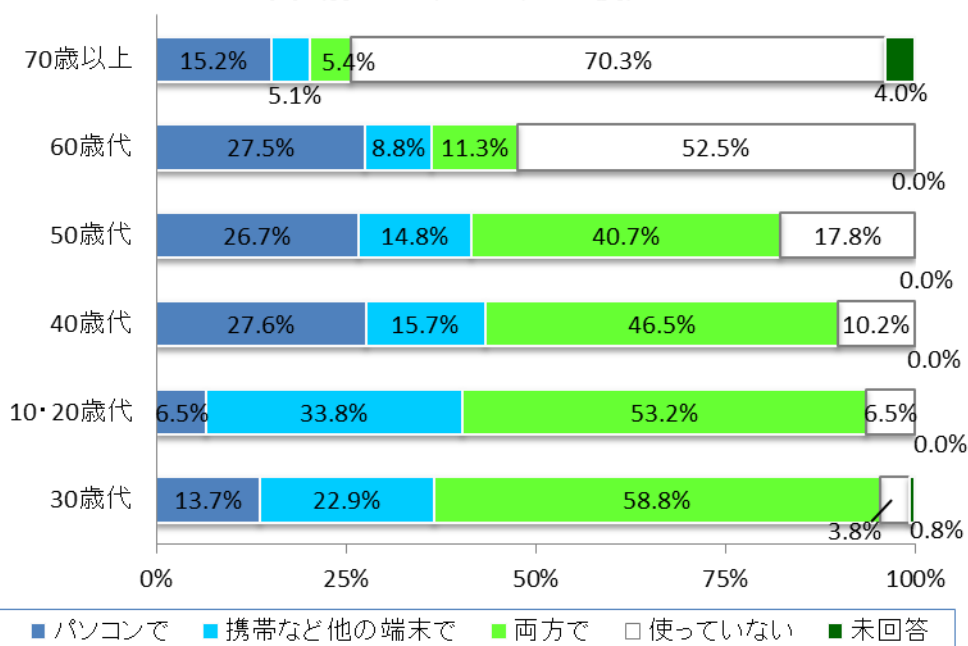
(7) インターネットの利用状況

インターネットの利用について年代別にみると、50 歳代までは 80%以上の人がパソコンや携帯などでインターネットを利用しており、60 代では 47.6%に減少しています。70 歳以上になると 25%程度になり、インターネットから情報を得ることが少ないといえます。

インターネットを使っていますか



年代別 インターネットの使用について



2. アンケート調査票

天理市政アンケート

◇◇あなたの声をお聞かせください◇◇

みなさまには、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
天理市では、第5次総合計画に基づいて「つながり、にぎわい・未来を創造するまち」づくりに取り組んでいます。まちづくりを進めていくうえで、みなさまの市政に対するご意見、ご要望などをお聞きし、各施策の評価や改善、今後のまちづくりの基礎資料として活用するため、毎年「市政アンケート調査」を行っています。

この調査は無記名で回答していただきますので、個人が特定されることや他の用途に使用されることは一切ありませんので、率直にお答えください。調査結果は、広報紙「町から町へ」や市のホームページ、図書館などを通じて平成26年12月頃に報告いたします。

お忙しいところお手数ですが、今後の市政運営のための大切な調査ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成26年8月

天理市長 並河 健

1. このアンケート調査票は、平成26年7月1日現在、20歳以上の市民の方から無作為に選ばせていただいた3,000人の方にお送りしています。
2. 封筒のあて名の方本人がお答えください。ご本人が記入できない場合は、ご家族など身近な方が記入していただいても構いません。
3. ご記入いただいたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、期限までにポストにご投函ください。住所と氏名は記入不要です。

【提出期限】平成26年8月15日（金）

【問い合わせ】

市長公室 総合政策課企画室

Tel: 0743-63-1001（代表） Fax: 0743-62-5016

E-mail: kikakushitsu@city.tenri.nara.jp

問1 天理市の住みやすさについてどう思われますか？
あてはまる番号を1-5選んで○をつけてください。

- 1 住みやすい 2 まあ住みやすい 3 どちらともいえない
4 やや住みにくい 5 住みにくい

問2 次の市の取組について、どの程度満足していますか。また、今後のまちづくりに重要な取組だと思いますか。「満足度」「今後の重要度」からそれぞれ番号を1-5選んで○をつけてください。

	満足度					今後の重要度		
	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	まあ重要である	あまり重要でない
【記入例】 財政の健全化・行政改革の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
教育・文化								
1 幼児教育の充実	1	2	3	4	5	A	B	C
2 小中学校の教育環境の充実	1	2	3	4	5	A	B	C
3 特別支援教育体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C
4 青少年の健全育成の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
5 人権の尊重・人権教育の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
6 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
7 教室・講座など多様な学習機会の提供	1	2	3	4	5	A	B	C
8 スポーツをする機会や場所の提供	1	2	3	4	5	A	B	C
9 学校や地域での環境教育の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
10 芸術文化に親しむ催しや活動の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
11 歴史的な文化遺産の保存と活用	1	2	3	4	5	A	B	C
健康・福祉								

1

		満足度					今後の重要度		
		満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	まあ重要である	あまり重要でない
12	各種施設や相談など健康づくりの推進	1	2	3	4	5	A	B	C
13	地域医療体制の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
14	高齢者の生活および自立の支援	1	2	3	4	5	A	B	C
15	介護予防・介護保険サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C
16	障害者への支援	1	2	3	4	5	A	B	C
17	家庭における子育ての支援	1	2	3	4	5	A	B	C
18	保育サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C
19	地域福祉活動の支援	1	2	3	4	5	A	B	C
20	社会保険制度の充実	1	2	3	4	5	A	B	C
産業・観光交流									
21	企業誘致の促進や工業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C
22	商店街の活性化など商業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C
23	農業・林業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C
24	魅力ある観光の振興	1	2	3	4	5	A	B	C
25	国際交流活動の支援	1	2	3	4	5	A	B	C
環境									
26	ごみの処理、減量・資源化の対策	1	2	3	4	5	A	B	C
27	公害などの環境汚染の防止対策	1	2	3	4	5	A	B	C
28	地球温暖化対策など環境保全の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
29	公園・緑地など憩いの場の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
30	河川改修の推進と河川環境の保全	1	2	3	4	5	A	B	C

2

		満 足 度					今後の重要度		
		満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	まあ重要である	あまり重要でない
都 市 基 盤									
31	災害への備え・防災体制の強化	1	2	3	4	5	A	B	C
32	消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C
33	交通安全対策の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
34	地域安全パトロールなどの防犯対策	1	2	3	4	5	A	B	C
35	消費者被害の防止・相談体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C
36	適正な土地利用の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
37	土地区画整理など市街地の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
38	まちのバリアフリー化の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
39	天理らしい景観と歴史的風土の保存	1	2	3	4	5	A	B	C
40	良好な住環境の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
41	上水道の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
42	下水道の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
43	道路網の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
市民参画・行財政									
44	市民への情報提供の充実	1	2	3	4	5	A	B	C
45	市民の市政参加など協働でのまちづくり	1	2	3	4	5	A	B	C
46	ネットワークを活用した行政サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C
47	ボランティア活動・地域活動の支援	1	2	3	4	5	A	B	C
48	財政の健全化・行政改革の推進	1	2	3	4	5	A	B	C
49	職員の人材育成と組織改革	1	2	3	4	5	A	B	C

3

問3 天理市の環境について、どのように思われますか。それぞれ、あてはまる番号を1-5選んで○をつけてください。

	満 足 度					今後の重要度		
	満足している	まあまあ満足している	どちらかといえば満足している	やや不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要である	あまり重要ではない
(記入例) まちなみ・景観のきれいさ	①	2	3	4	5	A	⑤	C
1 山林・緑の多さ	1	2	3	4	5	A	B	C
2 生き物の種類の多さ	1	2	3	4	5	A	B	C
3 地域での文化的な行事	1	2	3	4	5	A	B	C
4 空気のきれいさ（大気汚染や悪臭）	1	2	3	4	5	A	B	C
5 池・川の水のきれいさ（水の汚れ）	1	2	3	4	5	A	B	C
6 まちの美化（ポイ捨てごみ）	1	2	3	4	5	A	B	C
7 まちの静かさ（騒音・振動）	1	2	3	4	5	A	B	C
8 ごみの処理・リサイクル活動	1	2	3	4	5	A	B	C
9 公園や街路樹の緑	1	2	3	4	5	A	B	C
10 市街地の花と緑	1	2	3	4	5	A	B	C
11 まちなみ・景観のきれいさ	1	2	3	4	5	A	B	C
12 まちの雰囲気・活気	1	2	3	4	5	A	B	C
13 公共交通機関の利便性	1	2	3	4	5	A	B	C
14 省エネ・省CO ₂ の進展（公共施設・商業施設などの状況）	1	2	3	4	5	A	B	C
15 自然とのふれあいの場	1	2	3	4	5	A	B	C
16 周囲の皆様の省エネ・省CO ₂ に対する意識	1	2	3	4	5	A	B	C

4

問4 天理市における次の活動についてどう思われますか？ あてはまる番号を1-5選んで○をつけてください。

	満足している	まあまあ満足している	どちらかといえば満足している	やや不満である	不満である
1 安心して子どもを学校に送り出すことができる	1	2	3	4	5
2 人種差別・部落差別など人種に異なる差別がある	1	2	3	4	5
3 安心して医療を受けることができる	1	2	3	4	5
4 高齢者になったときも、安心して生活できる	1	2	3	4	5
5 安心して子どもを生み育てることができる	1	2	3	4	5
6 安心して歩道を通行することができる	1	2	3	4	5
7 治安が悪くなってきている	1	2	3	4	5
8 消費トラブルに適切に対応している	1	2	3	4	5
9 天理市らしい景観がつけられている	1	2	3	4	5
10 広報紙「町から町へ」が役に立つ	1	2	3	4	5
11 情報公開が積極的に行われている	1	2	3	4	5
12 広く市政に参加できる機会が保障されている	1	2	3	4	5
13 市の行政が効率化されている	1	2	3	4	5
14 市職員の窓口対応に満足している	1	2	3	4	5

問5 これまで、地域の活動や市民活動などに参加したことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1 防災活動 | 2 地域安全・防犯活動 | 3 福祉活動 |
| 4 自然保護や環境美化活動 | 5 スポーツ活動支援 | 6 国際協力 |
| 7 文化や芸術、伝統行事 | 8 地域の自治会や公民館活動 | |
| 9 その他（具体的に） | | 10 参加したことがない |

5

問6 住宅用火災警報器の設置状況についてお聞きします。あてはまる番号に○をつけてください。

- 1) 平成21年6月1日から、お住まいの住宅の「寝室」「階段（寝室が2階以上の階にある場合）」に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。お住まいの住宅には、設置義務となる場所に警報器が設置されていますか。

1. 設置している 2. 一部設置している 3. 設置していない

- 2) 1)で「3. 設置していない」と答えられた方にお聞きします。いつごろ設置される予定ですか。

平成 年 月頃

- 3) お住まいの住宅は次のどれに該当しますか。

1. 持家 2. 借家（民間） 3. 借家（公営住宅・UR賃貸住宅・公社住宅など） 4. その他（社宅など）

- 4) どのような住宅にお住まいですか。

1. 戸建て・長屋建て 2. 共同住宅（マンション・アパートなど） 3. その他

- 5) お住まいの住宅が建てられた時期は、どちらですか。

1. 平成18年5月以前 2. 平成18年6月以降

次の質問について、あてはまる番号に○をつけてください。

問7 日頃から自発的に学習し、趣味の会やサークル活動に参加していますか。

1. はい 2. いいえ

問8 スポーツや運動を定期的に（週1回以上）していますか。

1. はい 2. いいえ

問9 この1年間にコンサートや歌舞伎、展覧会などの文化・芸術を鑑賞しましたか。

1. はい 2. いいえ

問10 病気になったときや体調が悪いときに、いつも検診を受けるかかりつけ医がいますか。

1. はい 2. いいえ

問11 日ごろから防災対策を行っていますか。

1. はい 2. いいえ

問12 災害時の緊急避難場所を知っていますか。

1. はい 2. いいえ

問13 この1年間でインターネットを利用して、行政情報を得たことがありますか。

1. はい 2. いいえ

問14 この1年間に何らかのボランティア活動に参加しましたか。

1. はい 2. いいえ

6

問15 最後にあなた自身のことについて、あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 性別	1. 男 2. 女
(2) 年齢 (平成25年8月1日現在)	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上
(3) お住まいの校区	1. 丹波校区 2. 山の辺校区 3. 前栽校区 4. 井戸堂校区 5. 二階堂校区 6. 樺本校区 7. 柳本校区 8. 朝和校区 9. 福住校区 ※ わからない場合（ 町）
(4) 天理市にお住まいになって何年になりますか。	1. 2年未満 4. 10年以上20年未満 2. 2年以上5年未満 5. 20年以上 3. 5年以上10年未満
(5) 現在、長期的な病気や障害を抱えていますか。	1. 抱えている 2. 抱えていない
(6) パソコンの所有について	1. 家にパソコンがある 2. 家にパソコンがない
(7) インターネットを使っていますか。	1. パソコンで 2. 携帯などの端末で 3. パソコン・携帯両方で 4. 使っていない

自由
意見

市政やまちづくりなどに関してご意見・ご要望がありましたら、自由に記入ください。
※ 寄せられたご意見等については、担当部署において充分検討いたします。また代表的なご意見をいくつか抜粋し、ホームページなどを通じて報告いたします。

ご協力ありがとうございました！

7